

スポーツドライブレコーダー

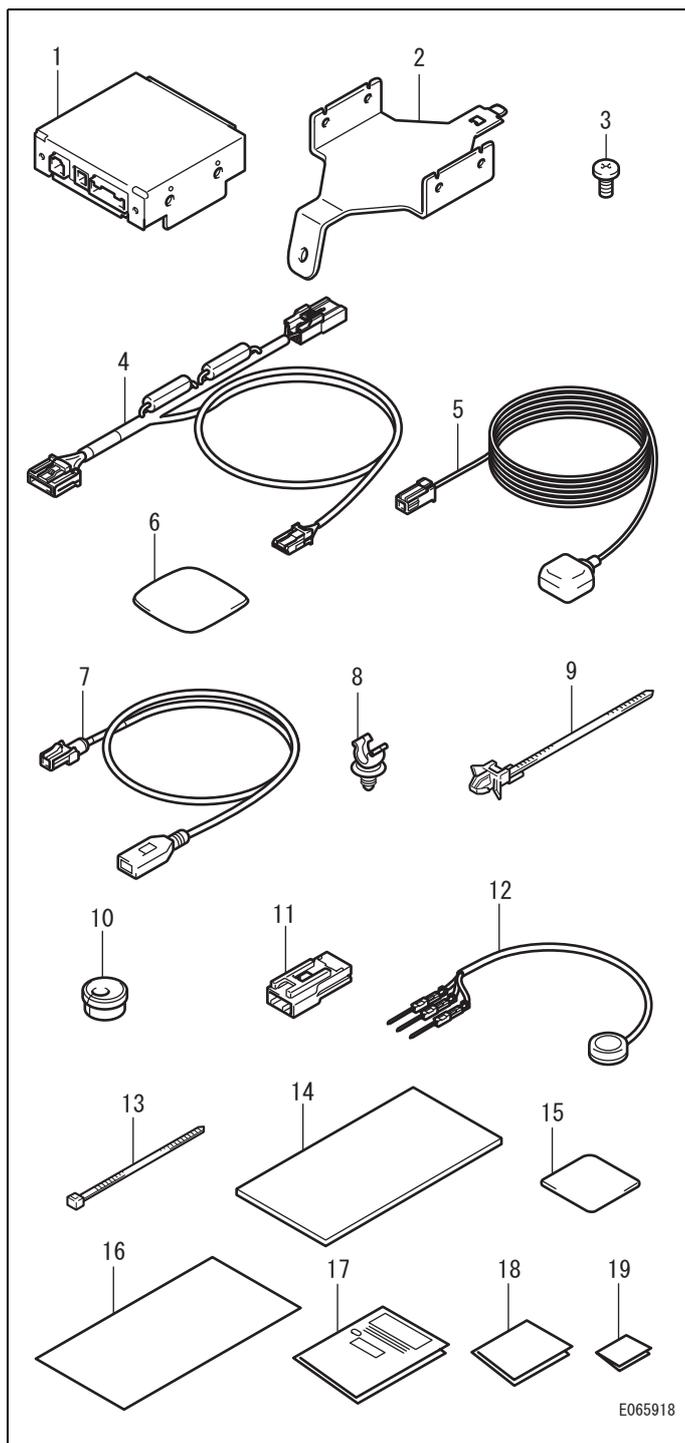
取付要領書

このたびは、「スポーツドライブレコーダー」をお買いあげいただきありがとうございました。本書は、下記品番の「スポーツドライブレコーダー」を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。別冊の「取扱書」は必ずお客様にお渡しください。

品番

TRD 品番
08548-ZN600

構成部品



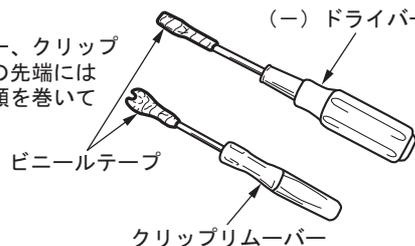
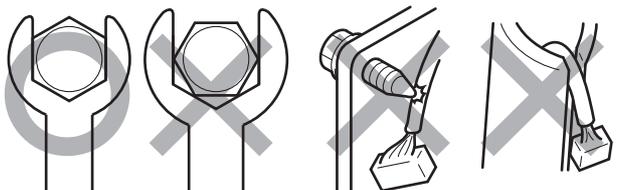
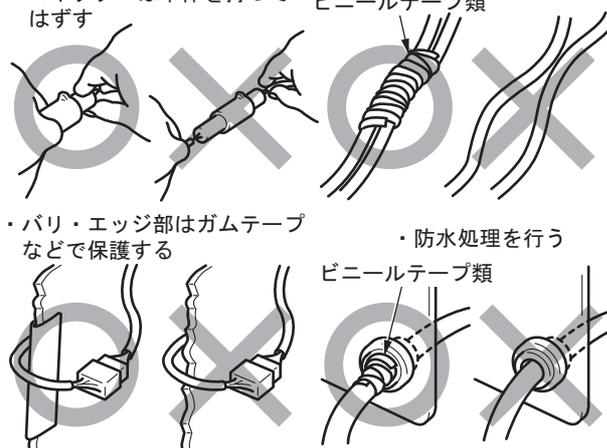
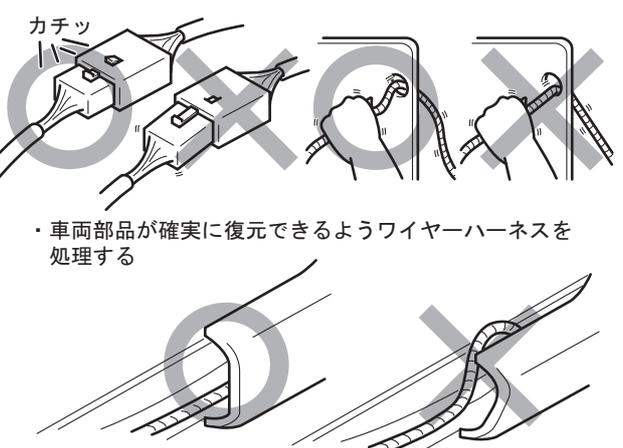
No.	品名	個
1	ECU 本体	1
2	ECU ブラケット	1
3	スクリュー (M3 × 6)	4
4	電源ハーネス	1
5	GPS アンテナ	1
6	アースプレート	1
7	USB コネクターコード	1
8	クランプ A	1
9	クランプ B	1
10	グロメット	1
11	白色 5P コネクター	1
12	スイッチコード	1
13	バンドクランプ	14
14	ハーネス固定テープ	2
15	クッション	1
16	保護シート	2
17	取付要領書	1
18	取扱書	1
19	クイックリファレンス	1

用語の定義

警告	記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあることを表します。
注意	記載事項を守らないと、傷害、事故につながるおそれがあることを表します。
注意	車両や製品の故障、破損を防ぐために守っていただきたいことを表します。
アドバイス	作業をスピーディおよび容易にするための補足説明を表します。
「前・後・左・右」	車両運転状態（運転者が車両前方を見た状態）での向きを表します。

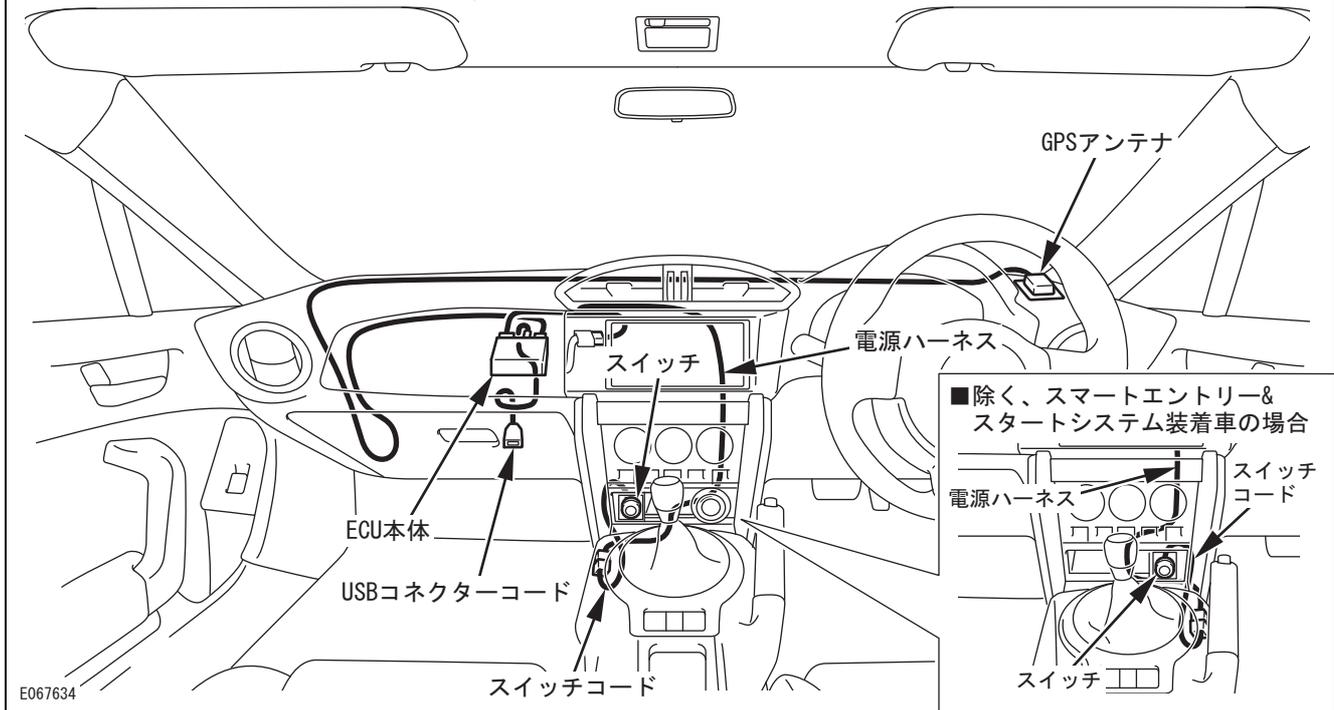
取り付け上の注意事項

1. 本製品を取り付ける前に車両各部の点検を行い、正常に作動することを確認してください。
2. 本文中の取り付け上の **警告**、**注意**、**注意**、**アドバイス** は、必ず取り付けに反映させて作業を行ってください。
3. 車両部品の取りはずしに際して、タッピングスクリューやボルト、ナット類の紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元する際に間違えないよう配慮してください。また、傷を付けたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。
4. 本書で指示した以外の車両部品を取りはずさないでください。
5. バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品がありますので、必ず初期化作業を行ってください。

<p>取り付ける前に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (-) ドライバー、クリップリムーバーなどの先端にはビニールテープ類を巻いておく  <p>(-) ドライバー クリップリムーバー ビニールテープ</p>	<p>部品の取り付けは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寸法にあった工具を使う ・ 裏側に注意する ・ ハーネスの噛み込みに注意する 
<p>配線は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コネクターは本体を持ってはずす ・ バラバラさせない ・ バリ・エッジ部はガムテープなどで保護する ・ 防水処理を行う  <p>コネクターは本体を持ってはずす バラバラさせない バリ・エッジ部はガムテープなどで保護する 防水処理を行う</p>	<p>コネクターは確実に接続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無理に引っ張らない ・ カチッ ・ 車両部品が確実に復元できるようワイヤーハーネスを処理する  <p>コネクターは確実に接続 無理に引っ張らない カチッ 車両部品が確実に復元できるようワイヤーハーネスを処理する</p>
<p>バンドまたはクランプは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はだか線には固定しない ・ 余った部分を切り取る ・ 切り取った末端が他のハーネスと接触しないように注意する  <p>はだか線には固定しない 余った部分を切り取る 切り取った末端が他のハーネスと接触しないように注意する</p>	<p>コネクターを異音が出ないように固定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コネクターを異音が出ないように固定する ・ 取り付け完了後は ・ 車両部品は確実に復元  <p>コネクターを異音が出ないように固定する 取り付け完了後は 車両部品は確実に復元</p>

取り付け概要

■スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合



取り付けに必要な工具

一般工具、クリップリムーバー、モールディングリムーバー、カッター、はさみ、ニードルノーズプライヤー、ニッパー、ヤスリ、メジャー、ガムテープ、ビニールテープ、マスキングテープ、保護メガネ、ケブラー手袋、電動ドリル、ホールソー(φ18)、ドリル刃(φ3、φ6、φ7)、保護マット

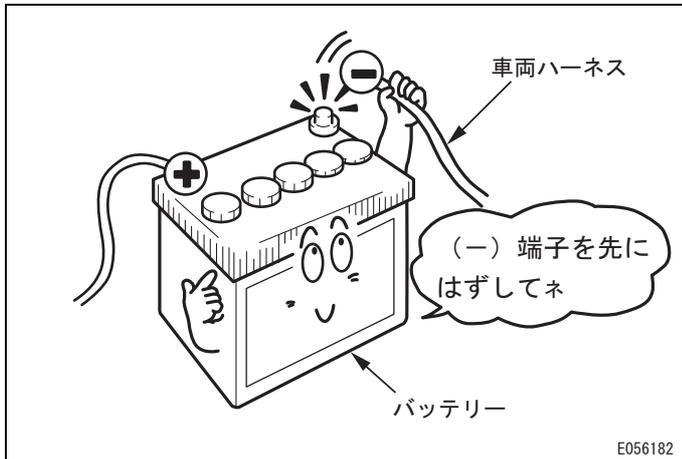
作動確認に必要な機器

USBメモリー(推奨品は、P35を参照)、パソコン

⚠ 注意

- ・ 車両ブラケットなどのエッジ部付近で配線作業をする際、けがをするおそれがあるため、ケブラ手袋を着用してください。
- ・ 穴あけ作業を行う際、ケブラ手袋を着用しないでください。
(ケブラ手袋が回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。)

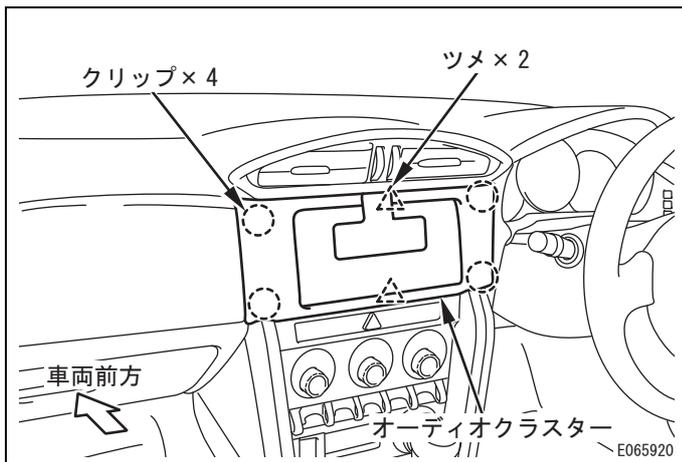
取り付け要領



- バッテリーの (-) 端子をはずす。

⚠ 注意

バッテリーの (-) 端子から車両ハーネスの接続をはずさずに作業を行い、ショートした場合、傷害、火災および車両や製品の故障、破損の原因につながるおそれがあります。



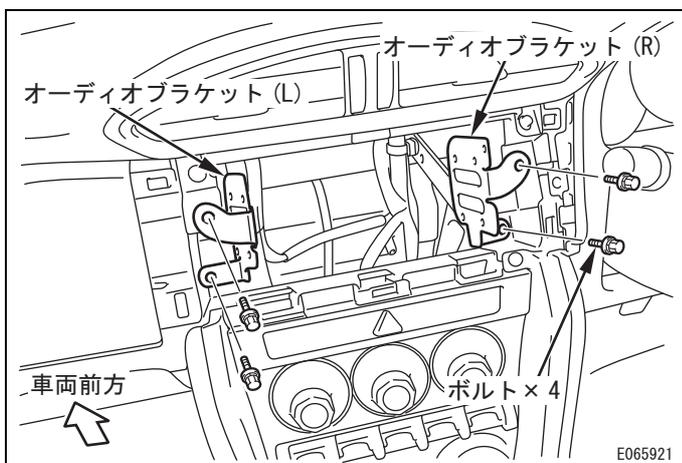
1. 車両部品の取りはずし

下記車両部品を取りはずす。

- (1) オーディオクラスターを取りはずす。

👉 アドバイス

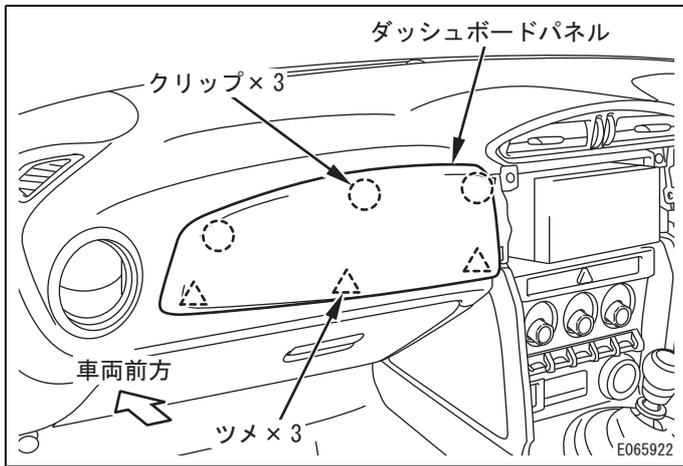
オーディオクラスター付き車のみ作業を行ってください。



- (2) オーディオブラケット (L) および (R) を取りはずす。

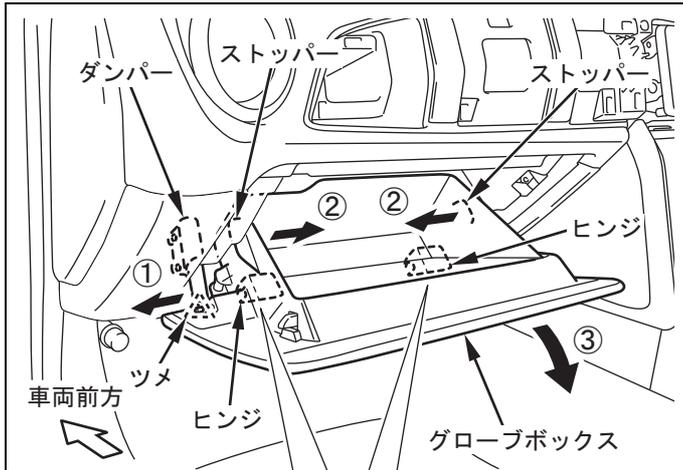
👉 アドバイス

オーディオブラケット (L) および (R) 付き車のみ作業を行ってください。



(3) ダッシュボードパネルを取りはずす。

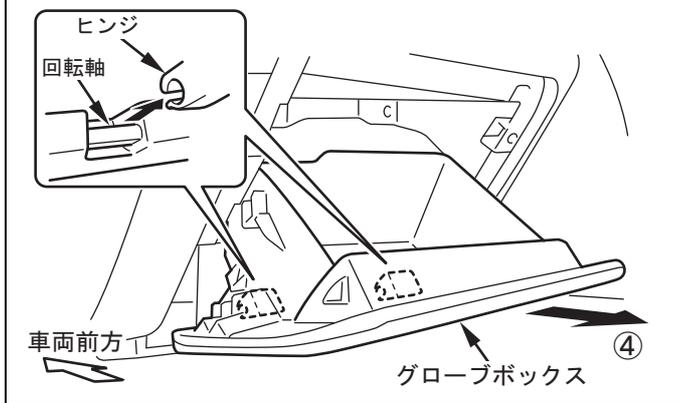
アドバイス
 ダッシュボードパネル付き車のみ作業を行ってください。



(4) グローブボックスを下記①～④の手順に従って、取りはずす。

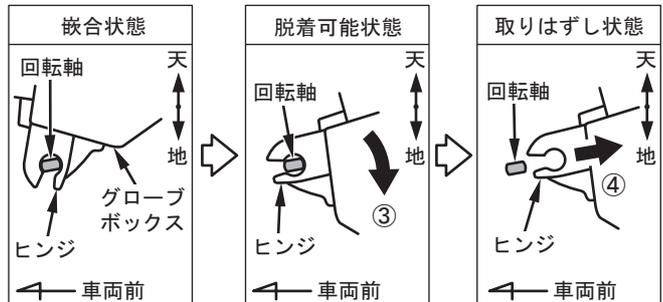
- ① グローブボックスを開き、ダンパーのツメの嵌合をはずす。
- ② グローブボックス両側面を内側にたわませ、ストッパー (2箇所) をはずす。
- ③ グローブボックスを水平状態に傾ける。
- ④ グローブボックスのヒンジを水平にして、グローブボックスを手前に引き抜く。

注意
 無理にはずそうとすると、ヒンジ部が変形し、建付け不良やロック不良の原因となります。

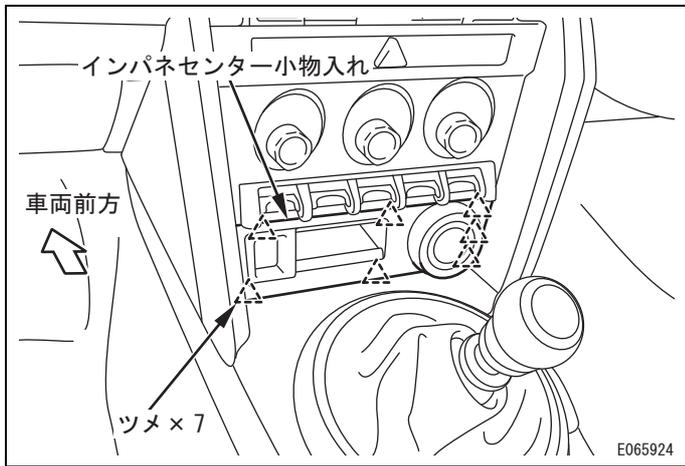


アドバイス
 グローブボックスを引き抜く時は、無理な力を入れなくてもヒンジは軽くはずれます。

【ヒンジと回転軸の状態】

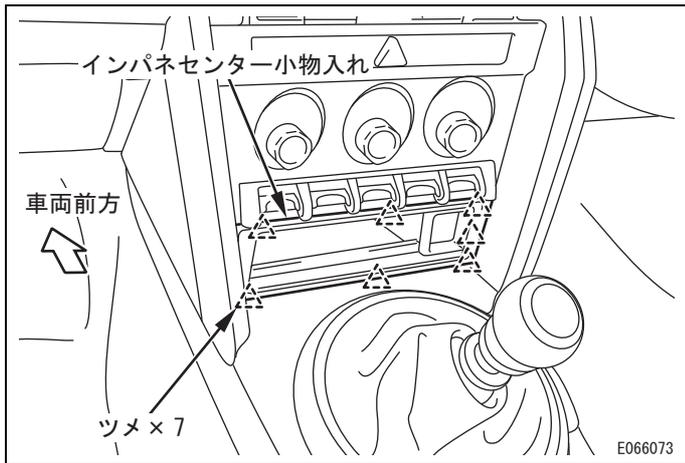


E065923



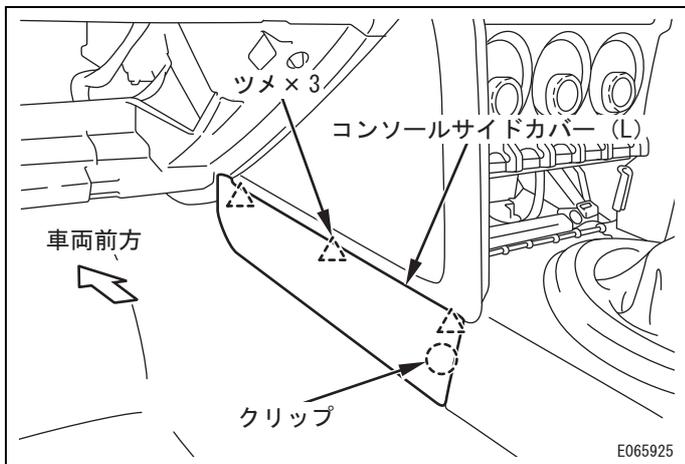
■ スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

(5) インパネセンター小物入れを取りはずす。

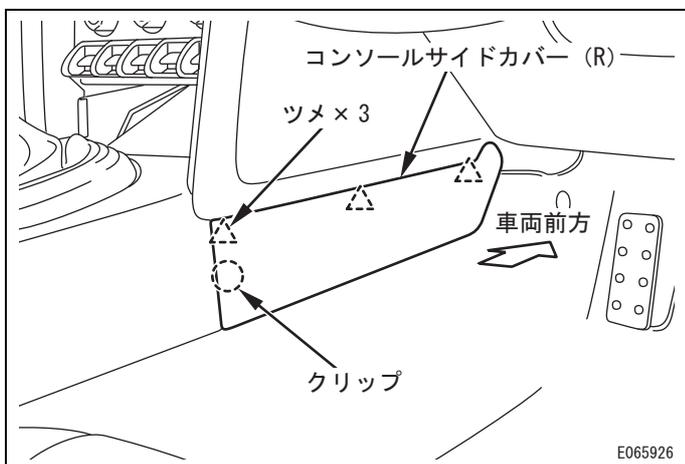


■ 除く、スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

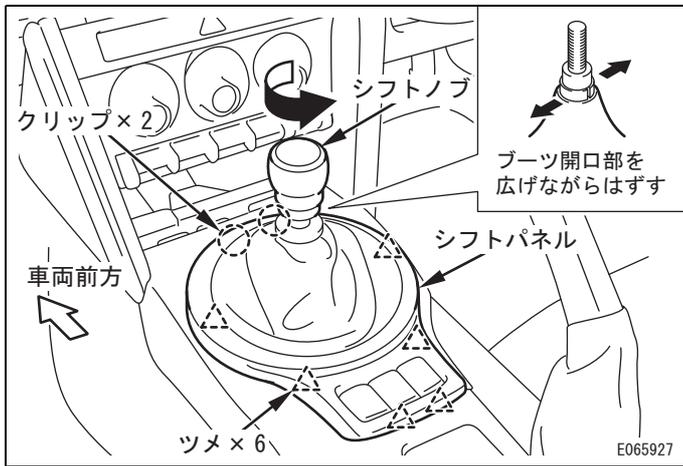
(5) インパネセンター小物入れを取りはずす。



(6) コンソールサイドカバー (L) を取りはずす。

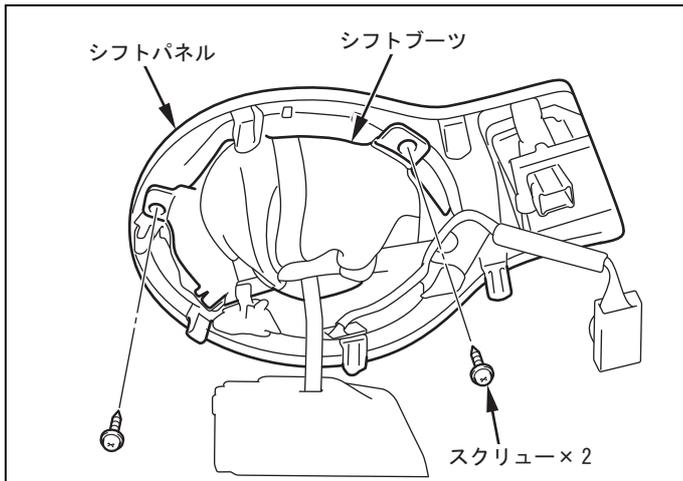


(7) コンソールサイドカバー (R) を取りはずす。



■ MT車の場合

(8) シフトノブおよびシフトパネルを取りはずす。



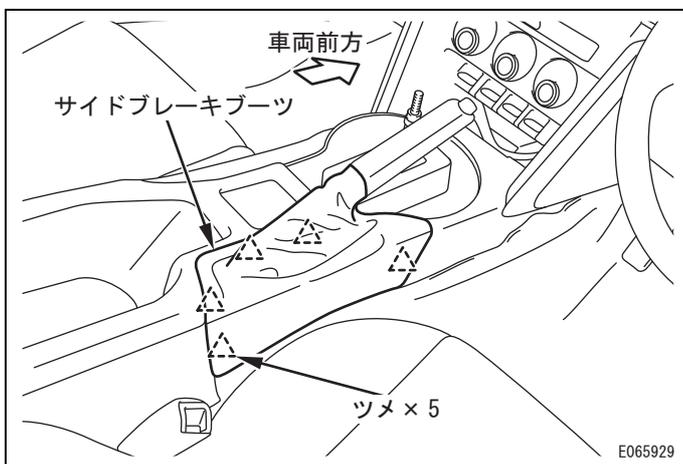
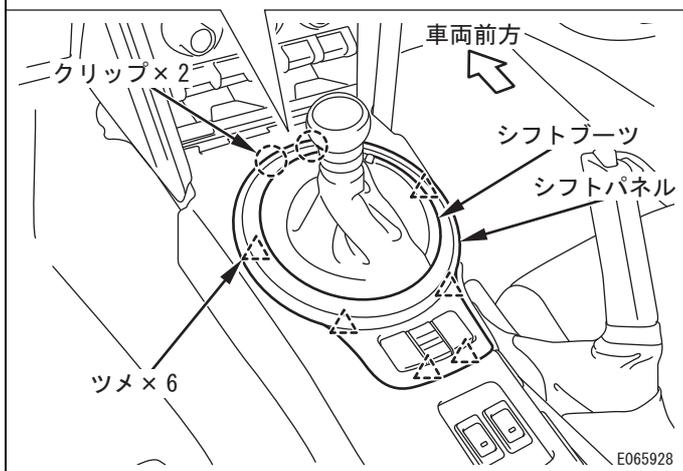
■ AT車の場合

(8) 下記①～③の手順で、シフトパネルを取りはずす。

- ① シフトパネルのツメおよびクリップの嵌合をはずす。
- ② シフトパネル裏側のスクリューを取りはずす。
- ③ シフトブーツをずらし、シフトパネルを取りはずす。

👉 アドバイス

シフトブーツは取りはずすことはできません。シフトブーツをずらして作業を行ってください。

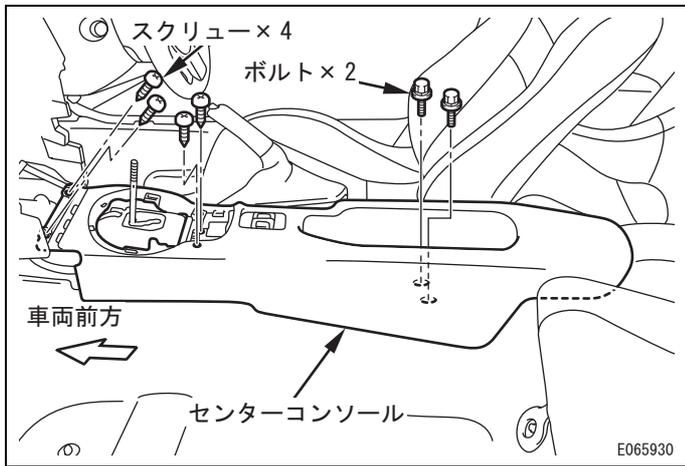


■ 共通

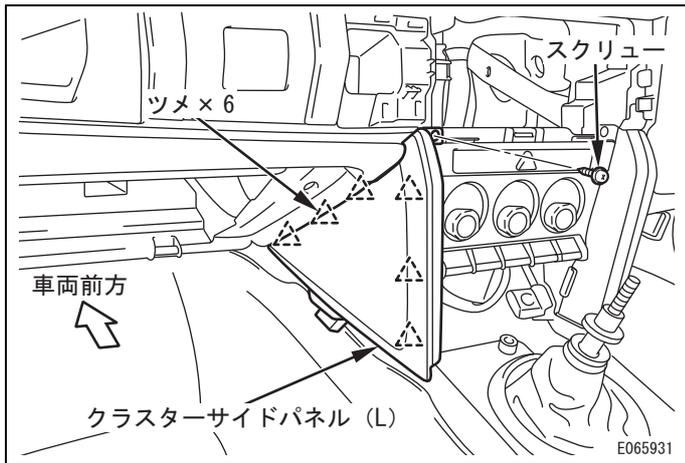
(1) サイドブレーキブーツのツメの嵌合をはずす。

👉 アドバイス

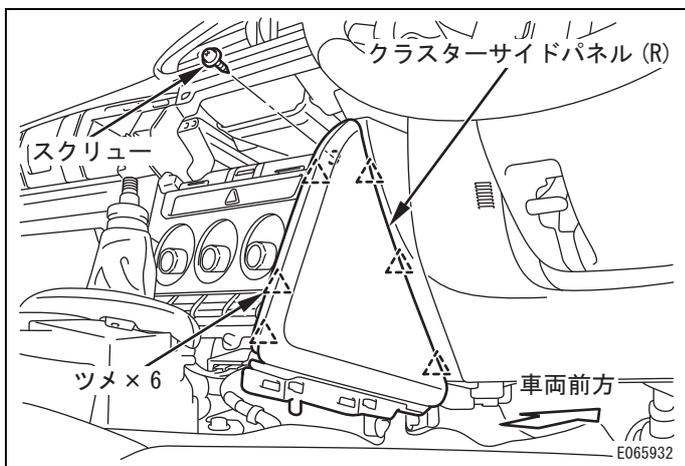
- ・ サイドブレーキブーツはツメの嵌合のみをはずし、サイドブレーキブーツをずらして作業を行ってください。
- ・ 図はMT車を示しています。AT車の場合も同様に作業を行ってください。



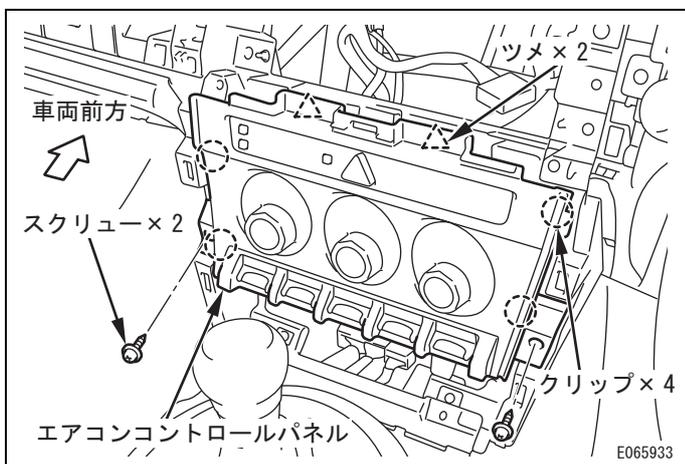
(2) センターコンソールを取りはずす。



(3) クラスターサイドパネル (L) を取りはずす。

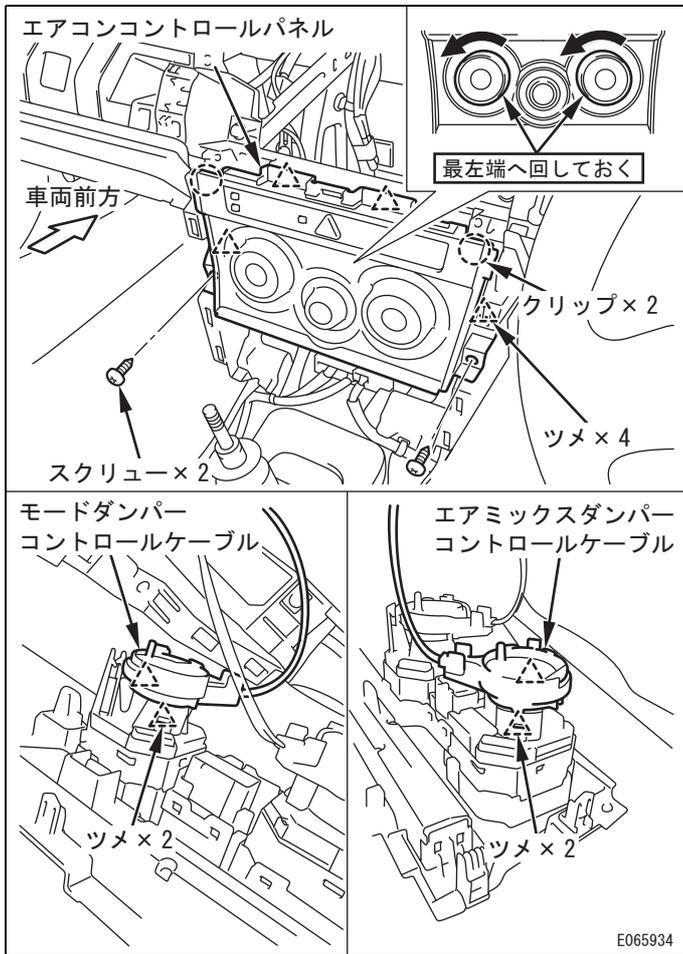


(4) クラスターサイドパネル (R) を取りはずす。



■ オートエアコンの場合

(5) エアコンコントロールパネルを取りはずす。

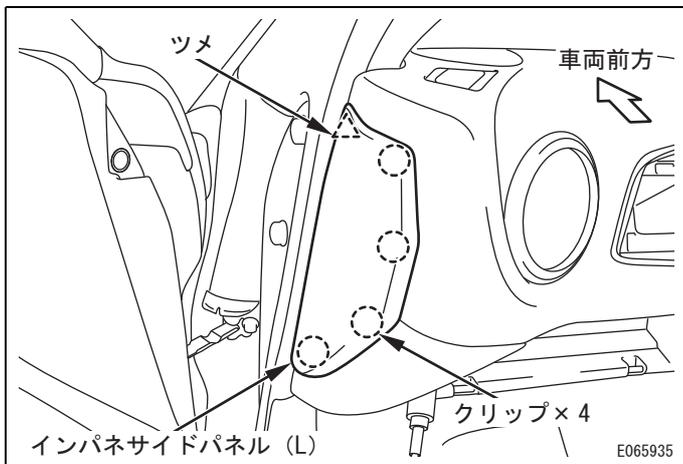


■ マニュアルエアコンの場合

- (5) エアコンコントロールパネルを取りはずし、モードダンパーコントロールケーブルおよびエアミックスダンパーコントロールケーブルを取りはずす。

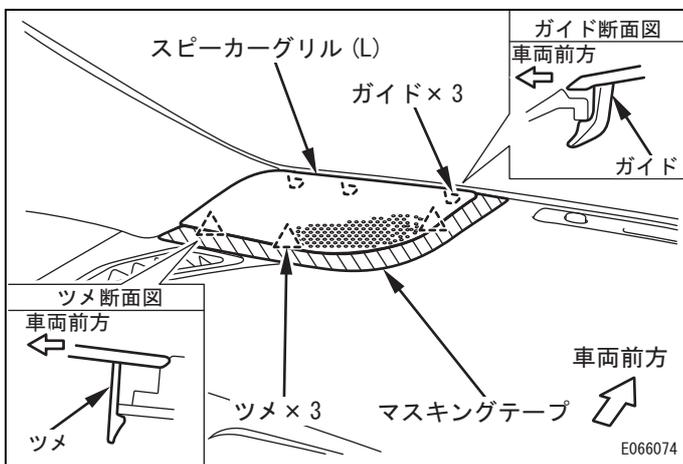
👉 アドバイス

復元時の位置決めのため、モードコントロールノブおよびエアミックスコントロールノブを最左端へ回しておいてください。
取りはずしたモードダンパーコントロールケーブルおよびエアミックスダンパーコントロールケーブルにマスキングテープを貼り、保護してください。



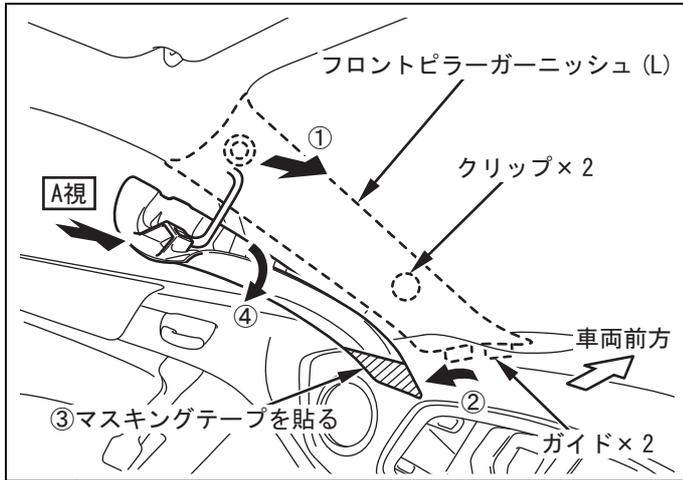
■ 共通

- (1) インパネサイドパネル (L) を取りはずす。



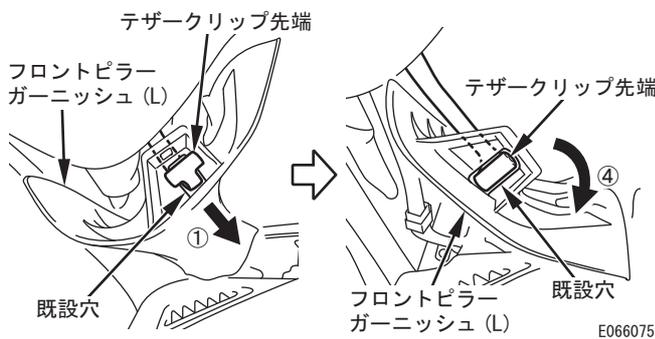
- (2) 図中斜線部 (スピーカーグリルの周囲) にマスキングテープを貼る。

- (3) スピーカーグリル (L) を取りはずす。



A視

フロントピラーガーニッシュ(L)を矢印④方向へ回転させてテザークリップ先端と既設穴の向きを合わせて取りはずす。



E066075

(4) 下記①～④の手順で、フロントピラーガーニッシュ(L)を取りはずす。

注意

- ・車両側に残ったクリップは取りはずさないでください。
- ・クリップを車両から取りはずした場合またはクリップに傷がついた場合は、必ず新品のクリップに交換してください。

アドバイス

図中⊙で示すクリップの嵌合をはずす際、他の車両部品に傷をつけないよう十分注意し、作業してください。

- ① クリップ×2の嵌合をはずす。
- ② ガイド×2の嵌合をはずす。

アドバイス

図中⊙部のクリップはフロントピラーガーニッシュ(L)に引っ掛かった状態にする。

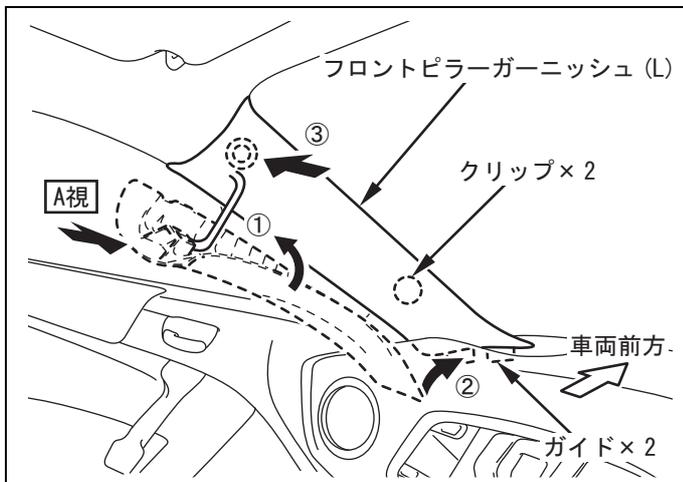
- ③ フロントピラーガーニッシュ(L)の先端にマスキングテープを貼る。
- ④ フロントピラーガーニッシュ(L)を矢印方向へひねりながら図中⊙部のクリップを取りはずす。

復元要領

注意

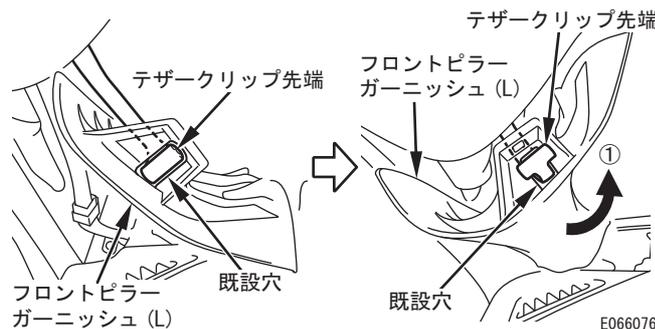
復元作業後、フロントピラーガーニッシュ(L)が浮きなく取り付けられていることを確認してください。フロントピラーガーニッシュ(L)に浮きがある場合は、クリップおよびフロントピラーガーニッシュ(L)の嵌合が不十分であり、カーテンエアバッグ展開時にフロントピラーガーニッシュ(L)がはずれるおそれがあります。

- ① テザークリップをフロントピラーガーニッシュ(L)に差し込み、フロントピラーガーニッシュ(L)を矢印方向へひねる。
- ② 矢印方向へ押し、ガイドを入れる。
- ③ クリップおよびテザークリップを嵌合させ、フロントピラーガーニッシュ(L)を復元する。

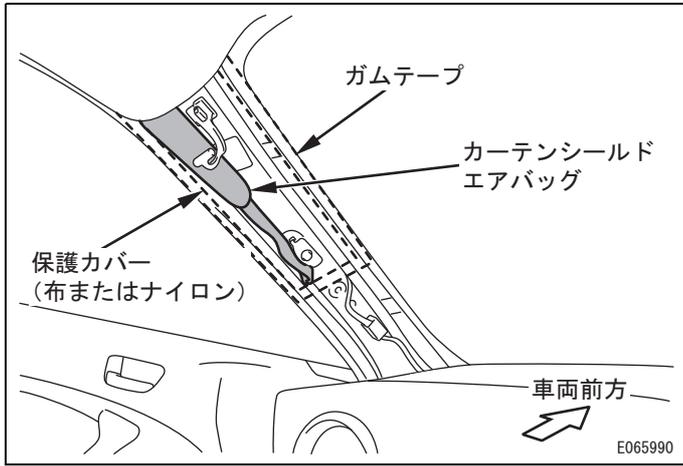


A視

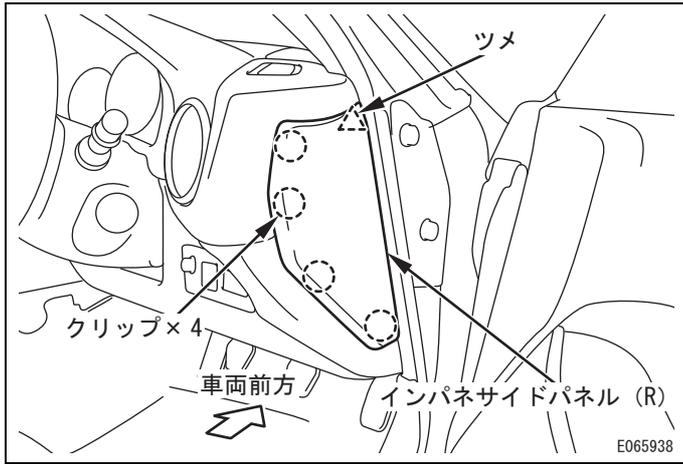
フロントピラーガーニッシュ(L)の向きを調節しながら、テザークリップ先端を既設穴に挿入し、フロントピラーガーニッシュ(L)を矢印①方向へ回転させて、テザークリップを既設穴に引っ掛ける。



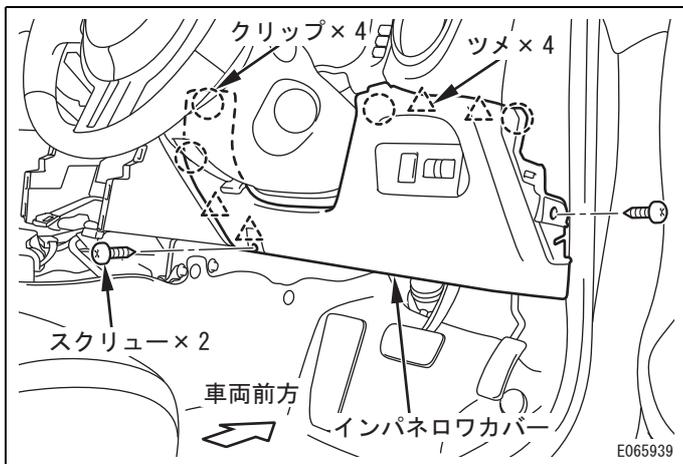
E066076



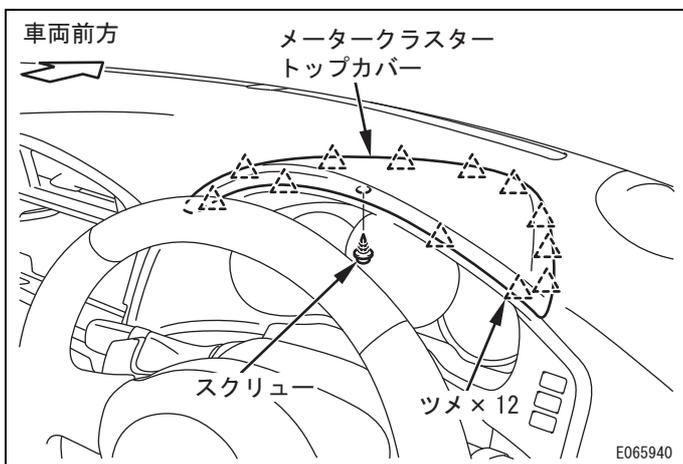
(5) カーテンシールドエアバッグ保護のため、布またはナイロンを使用して、エアバッグ部を包み込み両端末をゴムテープで固定する。



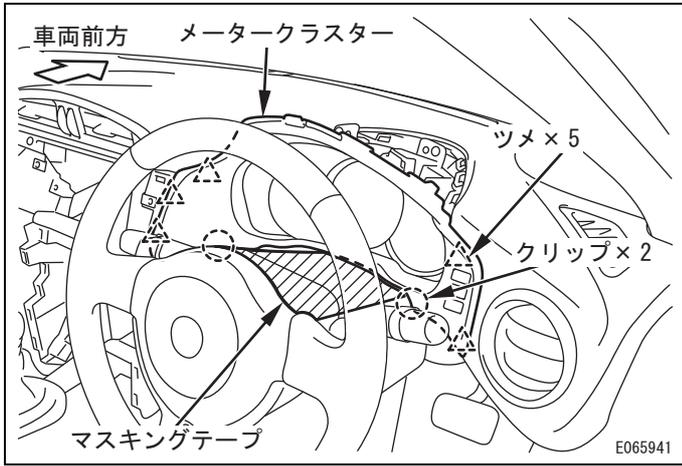
(6) インパネサイドパネル (R) を取りはずす。



(7) インパネロワカバーを取りはずす。



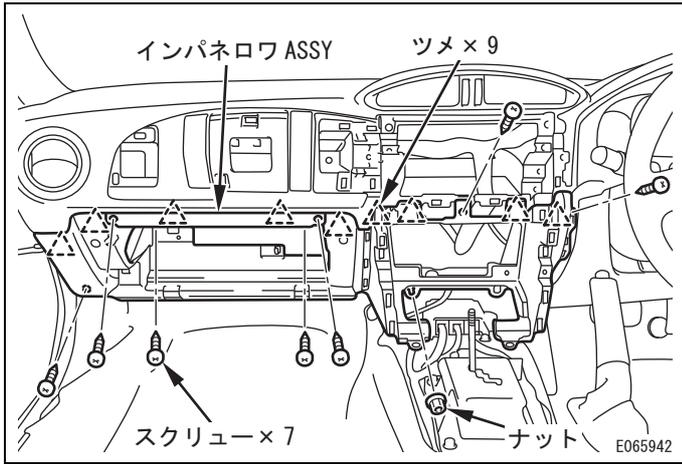
(8) メータークラスタートップカバーを取りはずす。



- (9) コラムアッパーカバーにマスキングテープを貼る。
- (10) メータークラスターのツメおよびクリップの嵌合をはずす。

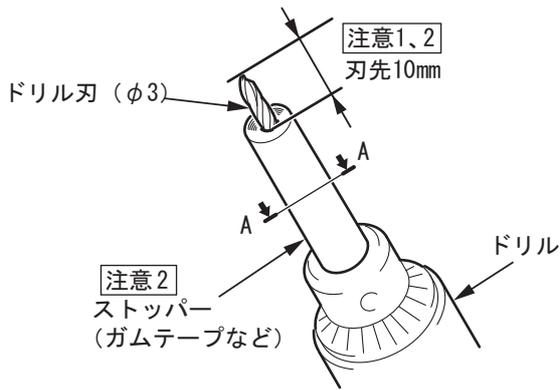
アドバイス

メータークラスターはコラムアッパーカバーと一体のため、取りはずすことはできません。ツメとクリップの嵌合のみをはずし、メータークラスターをずらして作業を行ってください。



- (11) インパネロワ ASSY を取りはずす。

刃先寸法を確認して作業

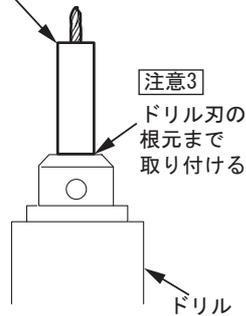


注意1、2
刃先10mm

注意2
ストッパー
(ガムテープなど)

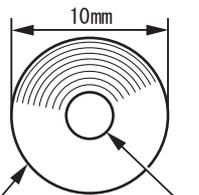
ストッパー（ガムテープなど）
の取り付け位置

ストッパー（ガムテープなど）



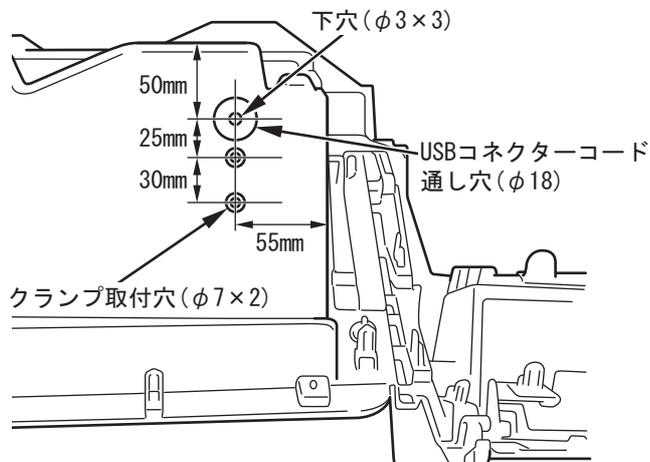
注意3
ドリル刃の
根元まで
取り付ける

A-A断面



注意4
ストッパー
(ガムテープなど)

E065943



クランプ取付穴 (φ7×2)

下穴 (φ3×3)

50mm

25mm

30mm

55mm

USBコネクタコード
通し穴 (φ18)

インパネロワASSY上面

USBコネクタコード
通し穴 (φ18)

クランプ取付穴 (φ7×2)

E065944

2. 車両部品の加工

⚠ 注意

- ・穴あけ作業を行う際、ケブラ手袋を着用しないでください。(ケブラ手袋が回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。)
- ・穴あけ作業を行う際、保護めがねを着用してください。(保護めがねを着用しないで作業を行うと、切り粉が目に入るおそれがあります。)

(1) ドリルにドリル刃を取り付け、ドリル刃にストッパーを取り付ける。

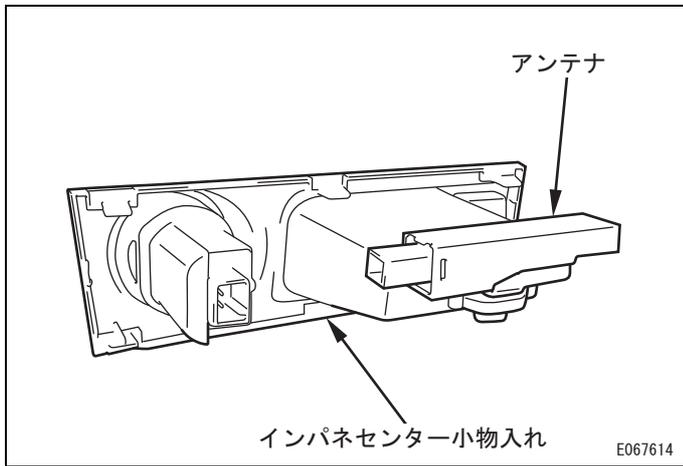
注意

1. ドリルで穴あけを行う前に、ドリルの刃先が10mmになるように、ストッパー（ガムテープなど）を取り付けてください。(ストッパーを取り付けずに、穴あけを行うと、車両を傷つけるおそれがあります。)
2. ドリルで穴あけを行う前に、ドリルの刃先が10mm以上にならないことを確認してください。[何度も使用している場合、ストッパー（ガムテープなど）がたわみ、刃先寸法が長くなり車両を傷つけるおそれがあります。]
3. ストッパー（ガムテープなど）を取り付ける際、ドリル刃の根元まで取り付けてください。(根元まで取り付けなかった場合、車両を傷つけるおそれがあります。)
4. ストッパー（ガムテープなど）の直径が10mmになるように取り付けてください。(直径が10mm以下の場合、車両を傷つけるおそれがあります。)

(2) インパネロワ ASSY 上面に図の寸法で下穴 (φ3×3) をあけ、USB コネクタコード通し穴 (φ18) およびクランプ取付穴 (φ7×2) をあける。

👉 アドバイス

- ・車両部品を傷つけないよう保護マットを敷いて作業を行ってください。
- ・加工後、穴あけ箇所のバリを取り除いてください。以降の穴あけ作業も同様に行ってください。

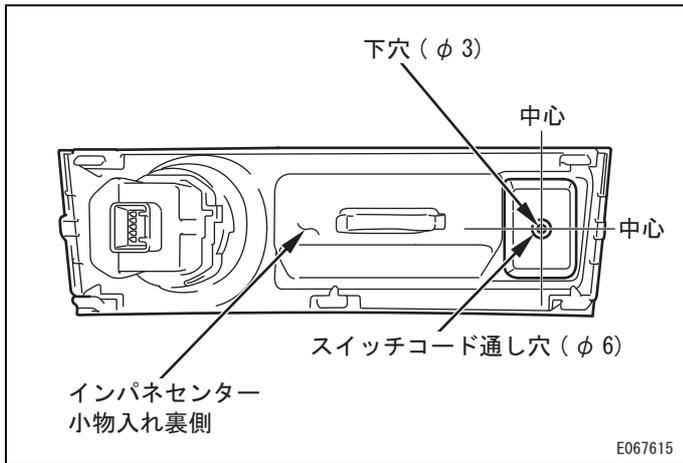


■ スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

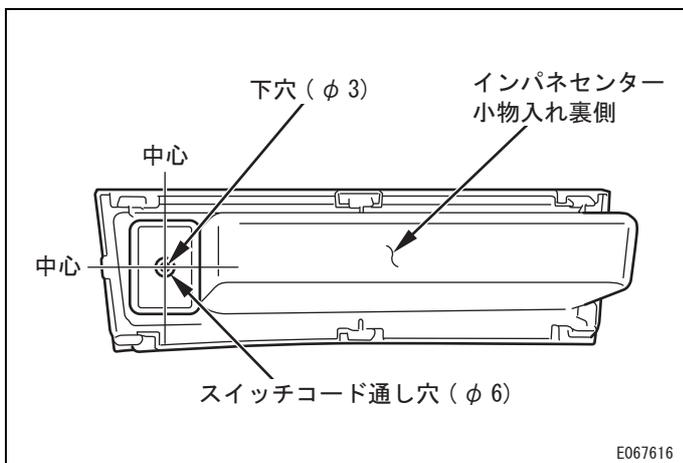
- (1) インパネセンター小物入れからアンテナを取りはずす。

👉 アドバイス

穴あけ作業後、取りはずしたアンテナを忘れずに復元してください。

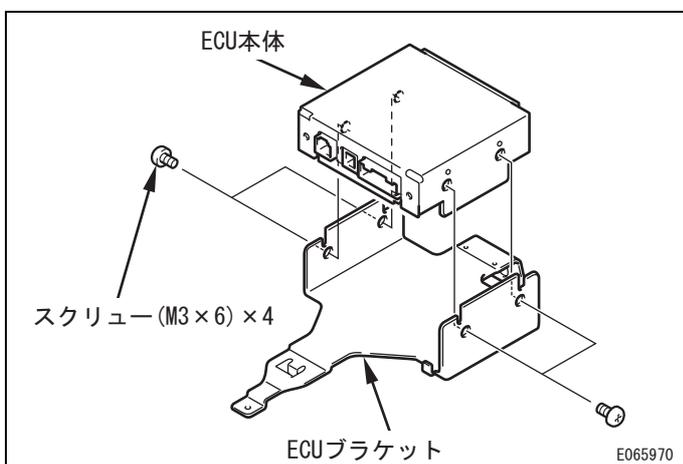


- (2) インパネセンター小物入れ裏側の図の位置に下穴(φ3)をあけ、スイッチコード通し穴(φ6)をあける。



■ 除く、スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

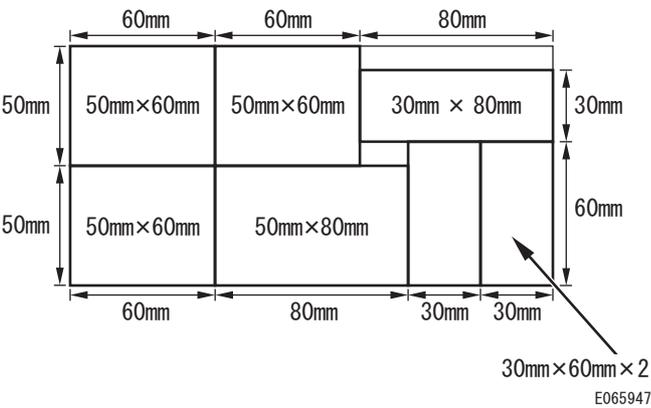
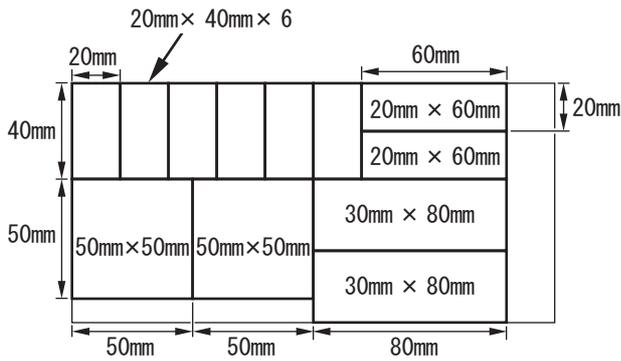
- (1) インパネセンター小物入れ裏側の図の位置に下穴(φ3)をあけ、スイッチコード通し穴(φ6)をあける。



3. ECU 本体の組み付け

- (1) ECU ブラケットを図のように ECU 本体に取り付ける。

■ハーネス固定テープを図示の寸法で切り分ける



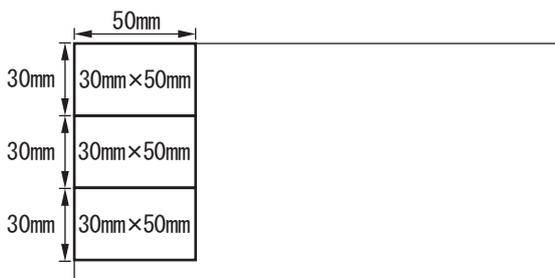
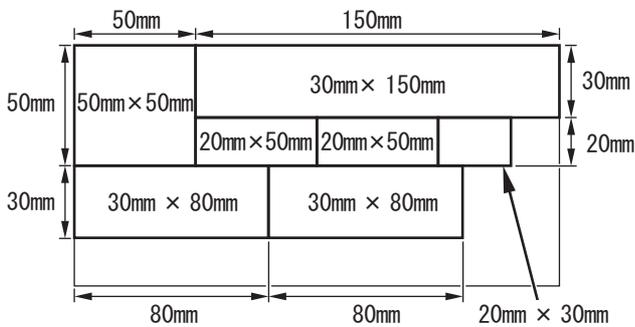
4. ハーネス固定テープの切り分け

- (1) 配線作業の前にハーネス固定テープ (2枚) を図の寸法で切り分ける。

👉 アドバイス

- ・ハーネス固定テープは、はさみ等で切り分けてください。
- ・貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。

■保護シートを図示の寸法で切り分ける

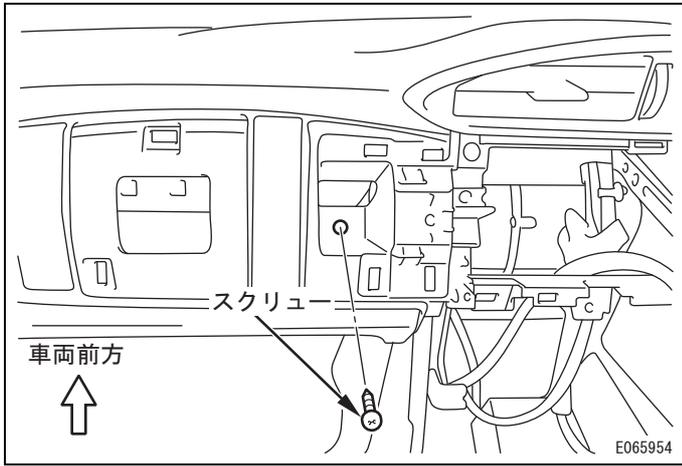


5. 保護シートの切り分け

- (1) 配線作業の前に保護シート (2枚) を図の寸法で切り分ける。

👉 アドバイス

- ・各コードをエッジ部付近に通す場合は、確実に保護シートを貼り、エッジ処理を行ってください。
- ・保護シートはエッジ部の脱脂を行ってしっかりと貼り付けてください。

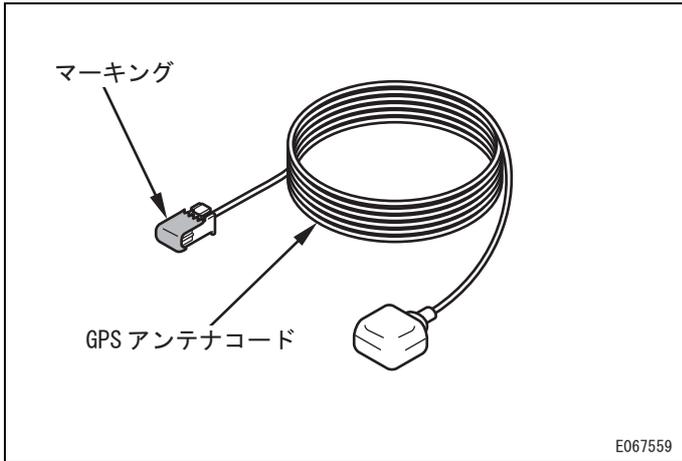


6. インパネ固定スクリューの取りはずし

- (1) ダッシュボードパネル取付部奥のインパネ固定スクリューを取りはずす。

👉 アドバイス

取りはずしたスクリューは、ECU 本体を取り付ける際に使用します。



7. GPS アンテナの取り付けおよび配線

- (1) GPS アンテナコードのコネクターにマーキングする。

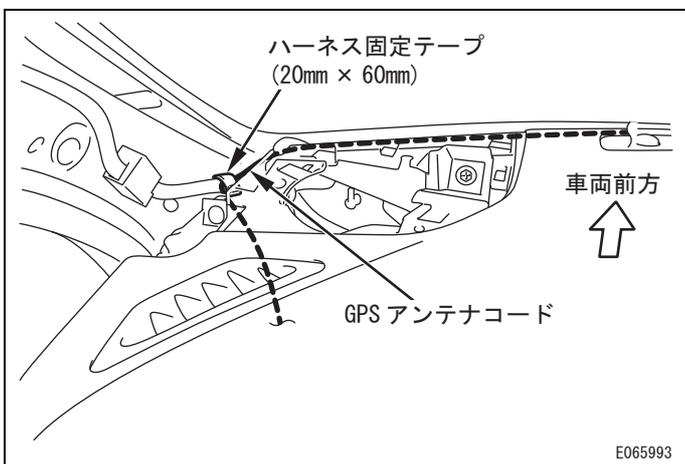
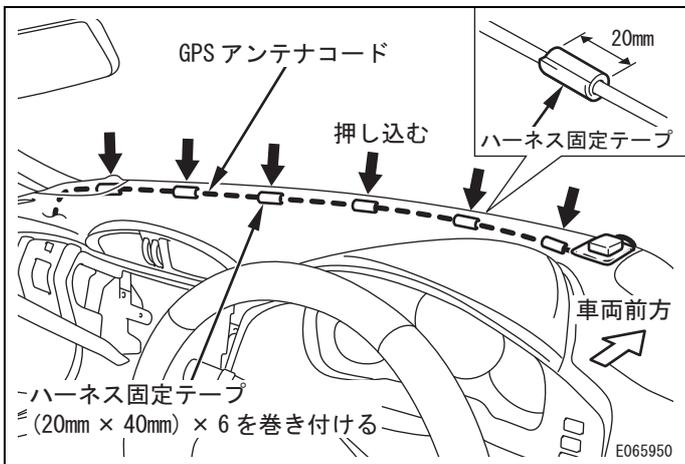
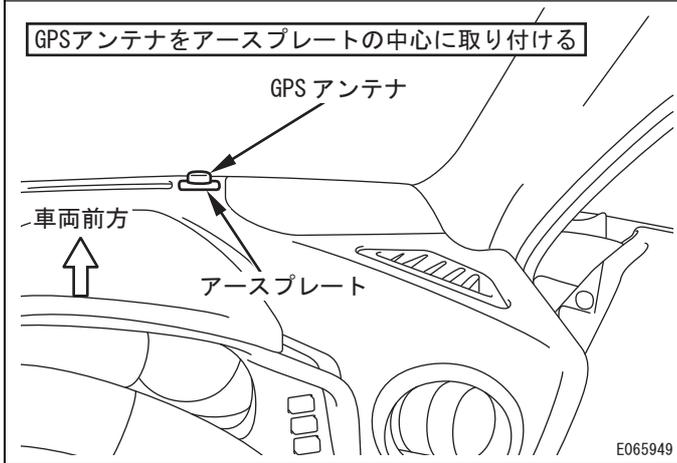
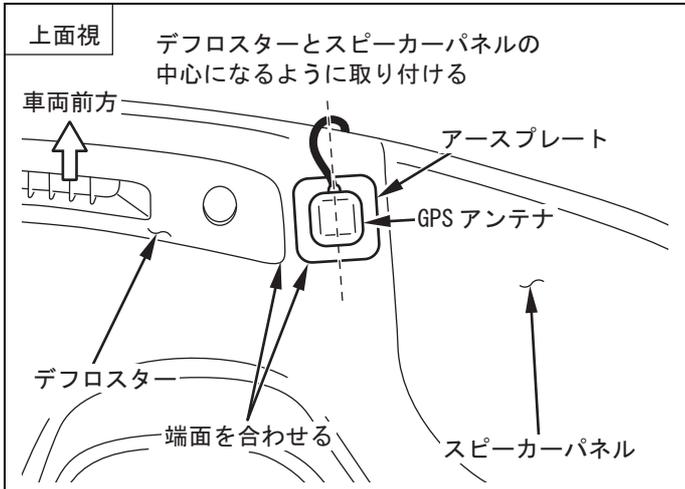
注意

ナビゲーションの GPS フィルムアンテナのコネクターと本キットの GPS アンテナのコネクターは同一形状のため、誤接続のないように、本キットの GPS アンテナコードのコネクターにマーキングしてください。

	アースプレート(構成部品:No. 6)	クッション(構成部品:No. 15)
表面	GPS アンテナ取り付け用	USB コネクター異音防止用
	アースプレート 45mm 45mm	クッション 40mm 40mm
裏面	両面テープのハクリ紙:「白色」	両面テープのハクリ紙: 「SEKISUI#5782」の印字
		SEKISUI #578 SEKISUI #5782 SEKISUI #5782 SEKISUI #5782 SEKISUI #5782
		E067617

👉 アドバイス

- ・アースプレートを取り付ける際、構成部品No. 15のクッションと間違えないでください。
- ・左図を参照して、アースプレートとクッションを判別してください。



(2) アースプレートおよびGPS アンテナを図を参照してダッシュボード上に取り付ける。

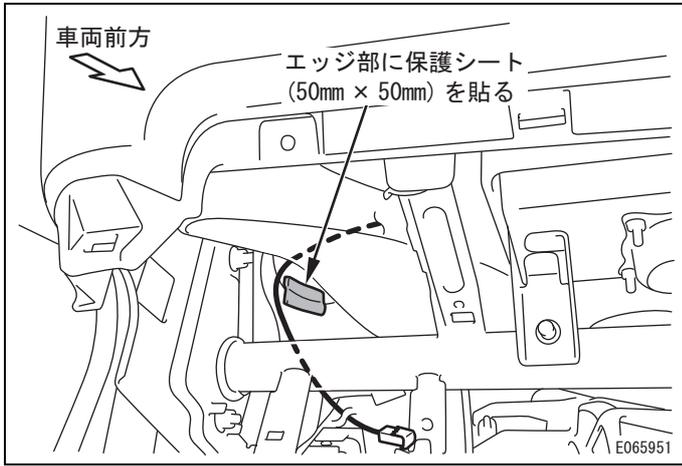
アドバイス

- ・ GPS アンテナを取り付ける際、GPS アンテナがアースプレートの中心になるように取り付けてください。
- ・ 貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。

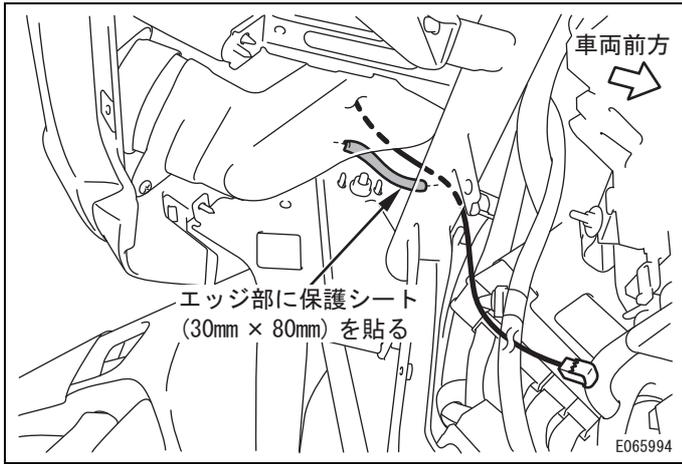
(3) GPS アンテナコードにハーネス固定テープを巻き付ける。

(4) GPS アンテナコードをダッシュボード前端的フロントガラスとの隙間に押し込みながら、左フロントピラー下まで配線する。

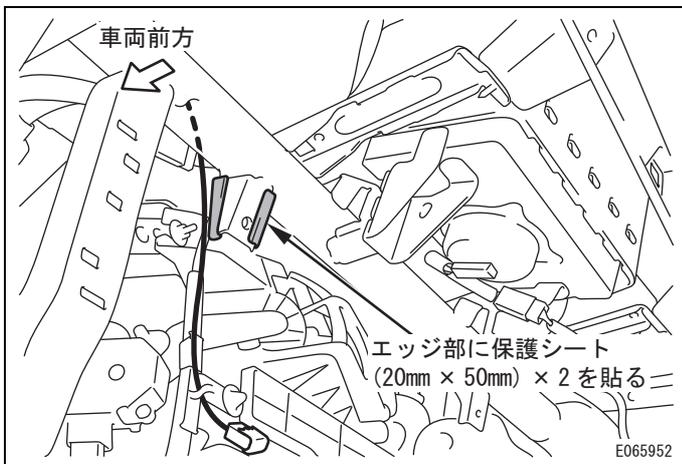
(5) GPS アンテナコードをハーネス固定テープで車両ハーネスに固定する。



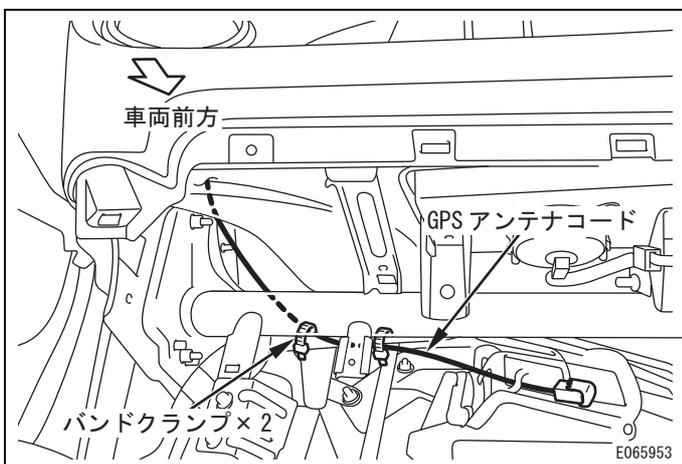
(6) 左フロントピラー下のエッジ部に保護シート (50mm × 50mm) を貼る。



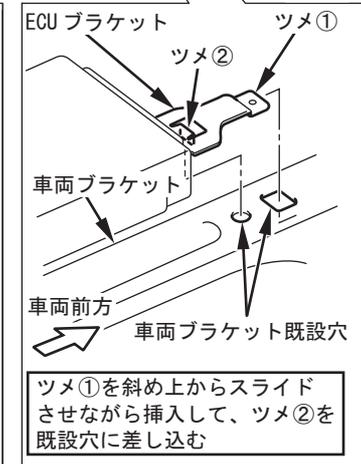
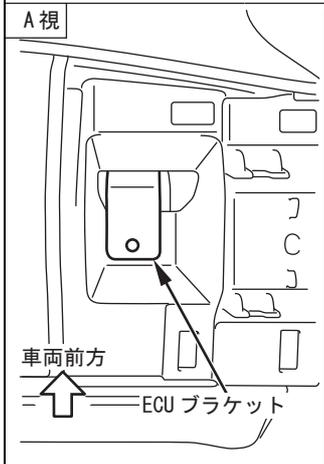
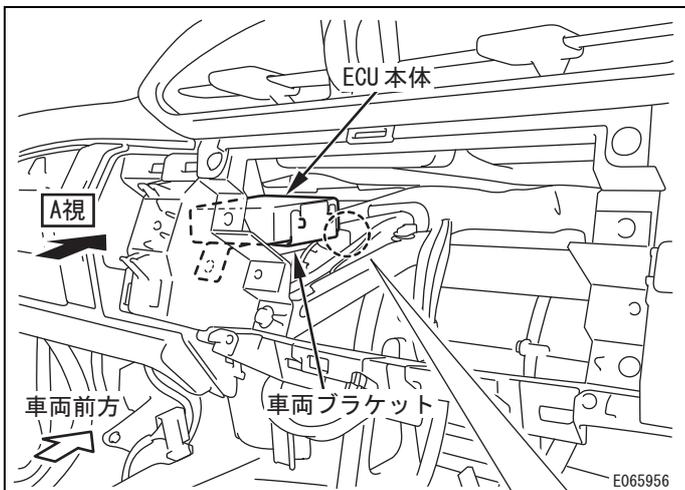
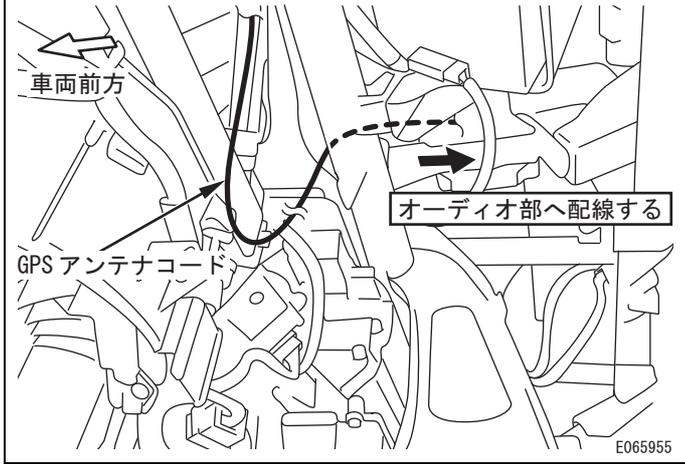
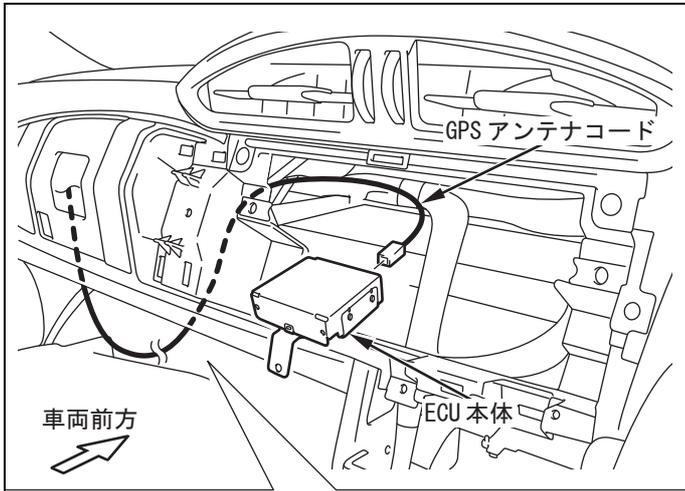
(7) 左フロントピラー下のリーन्हースのエッジ部に保護シート (30mm × 80mm) を貼る。



(8) グローブボックス取付部奥のリーन्हースのエッジ部に保護シート (20mm × 50mm) × 2 を貼る。



(9) GPS アンテナコードをバンドクランプで車両ハーネスに固定する。

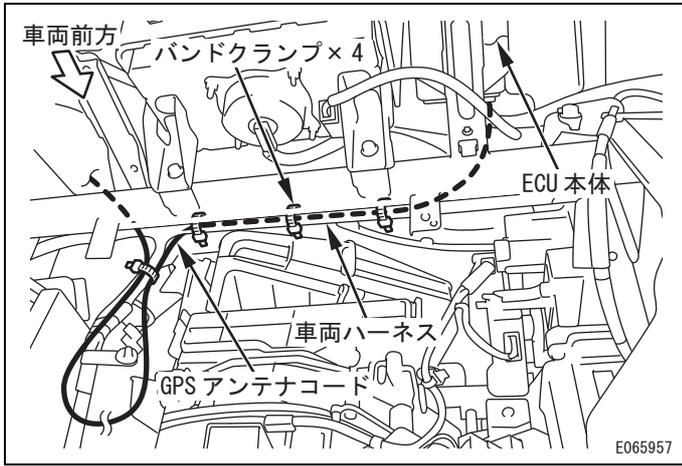


- (10) GPS アンテナコードをグローブボックス取付部からオーディオ部まで配線する。
- (11) GPS アンテナコードのコネクター部のマーキングをはずし、GPS アンテナコードを ECU 本体に接続する。

- (12) ECU 本体を図を参照してダッシュボードパネル取付部奥の車両ブラケットに仮置きする。

アドバイス

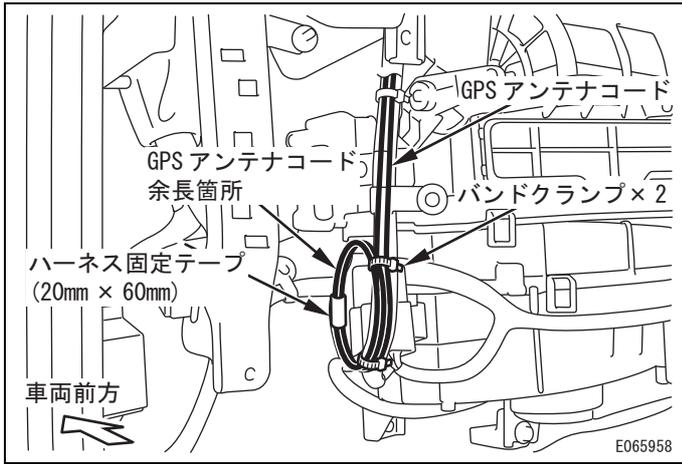
ECU 本体を仮置きする際は、車両ブラケットの既設穴に ECU ブラケットのツメを挿入して仮置きしてください。



(13) GPS アンテナコードをバンドクランプで車両ハーネスに固定する。

注意

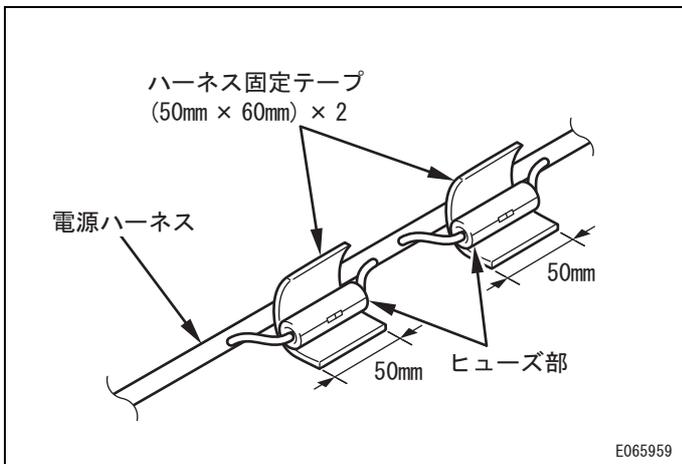
GPS アンテナコードを固定する際、GPS アンテナコードが車両ハーネスより車両前側になるように固定してください。



(14) GPS アンテナコードの余長分をハーネス固定テープで束ねて、バンドクランプで車両ハーネスに固定する。

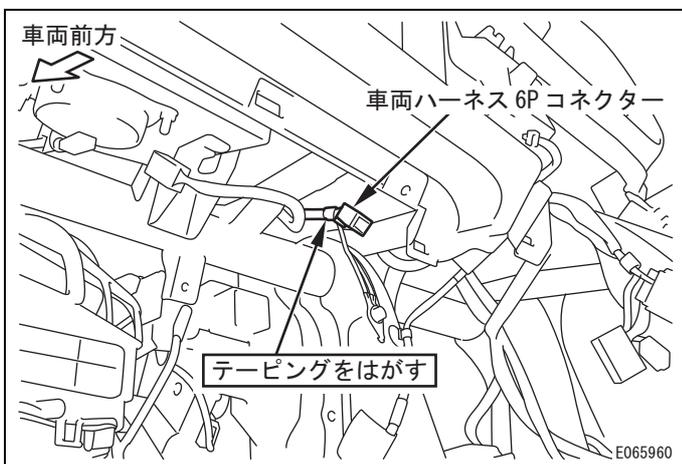
注意

GPS アンテナコードの余長を φ30 以上のリング状にして車両ハーネスに固定してください。φ30 未満の場合、通信不良のおそれがあります。

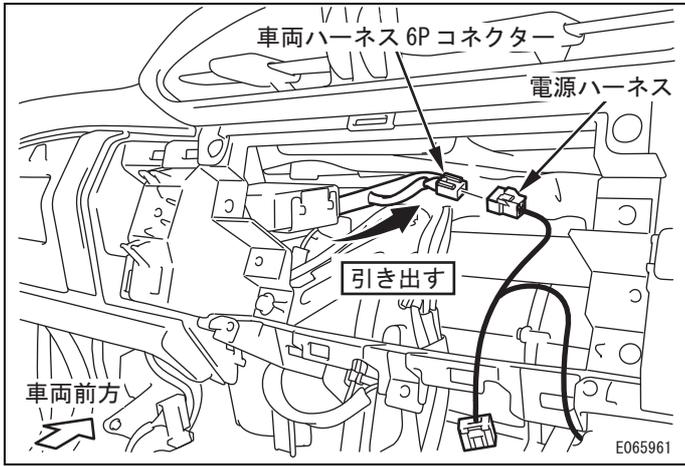


8. 電源ハーネスの配線

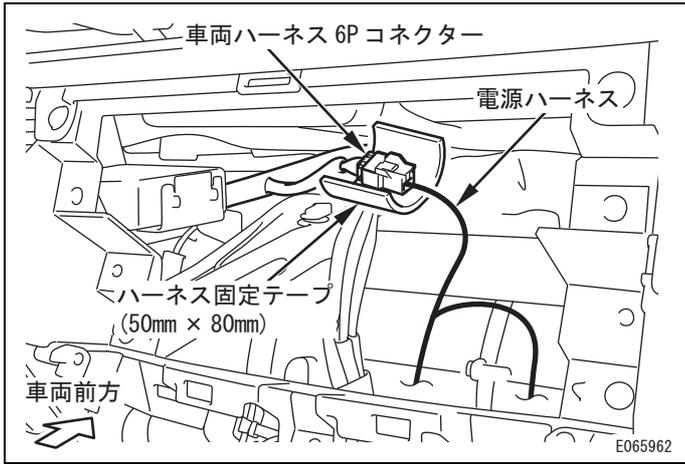
(1) 電源ハーネスのヒューズ部 (2箇所) に異音防止のため、ハーネス固定テープを巻く。



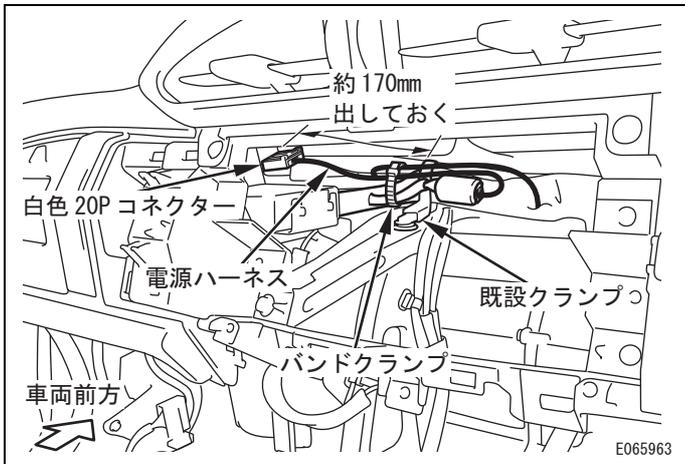
(2) グローブボックス取付部奥の車両ハーネス 6P コネクターのテーピングをはがす。



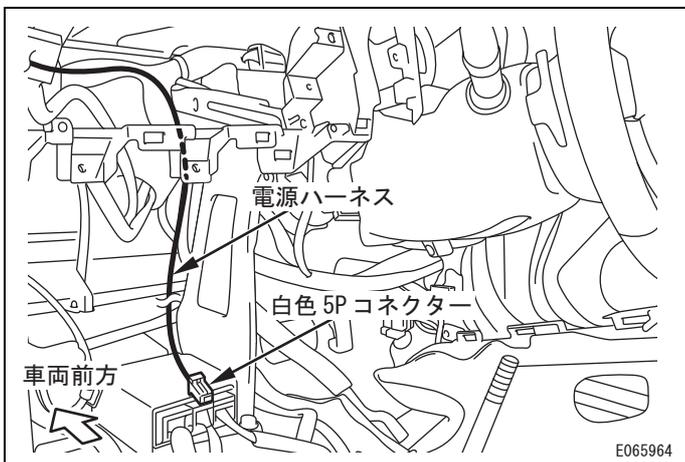
- (3) テーピングをはずした、車両ハーネス 6P コネクタをオーディオ部まで引き出し、電源ハーネスに接続する。



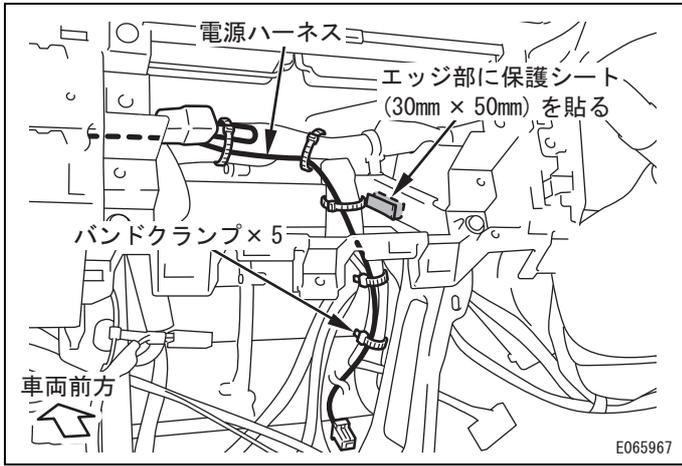
- (4) 異音防止のため、接続したコネクタにハーネス固定テープを巻く。



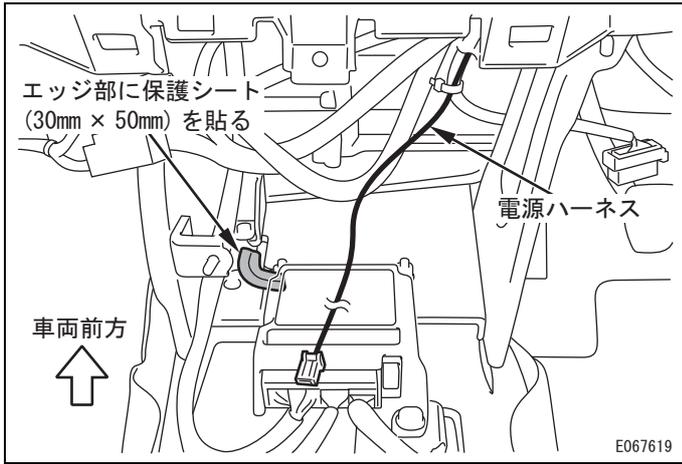
- (5) 既設クランプ位置を基準に電源ハーネスの白色 20P コネクタ先端から約 170mm の長さを確保した状態にして、オーディオ部奥の車両ハーネスにバンドクランプで固定する。



- (6) 電源ハーネスの白色 5P コネクタをオーディオ部からセンタートンネル上面まで配線する。

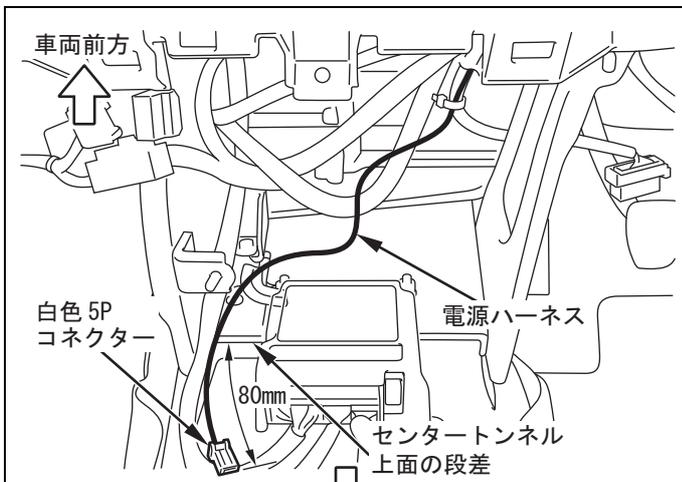


- (7) オーディオ部右のリーन्हースのエッジ部に保護シート (30mm x 50mm) を貼る。
- (8) 電源ハーネスをバンドクランプで車両ハーネスに固定する。



■ スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

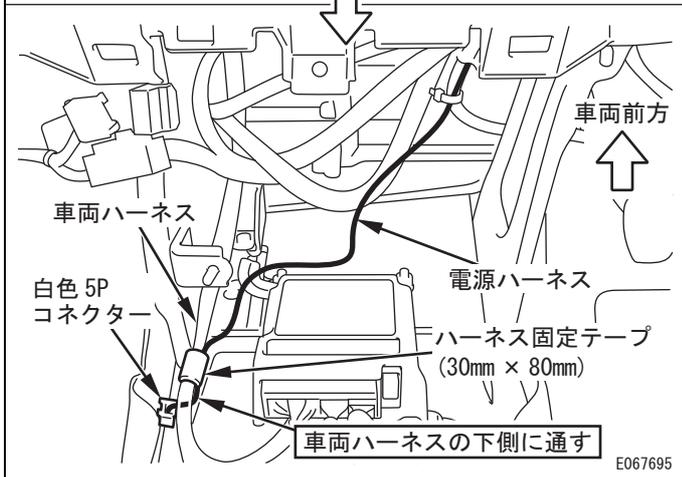
- (1) センタートンネル上面のエッジ部に保護シート (30mm x 50mm) を貼る。

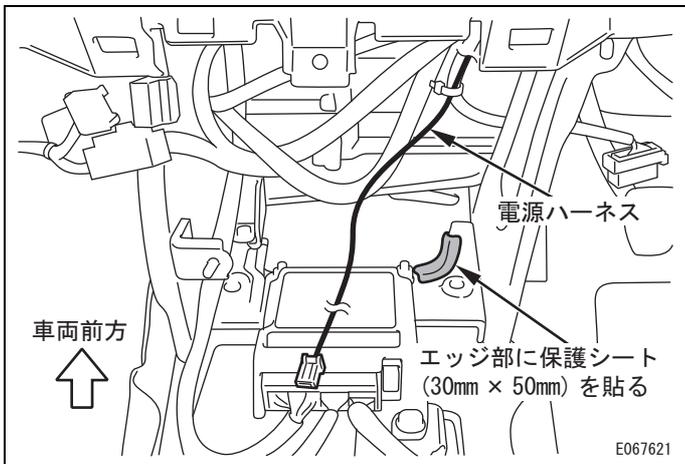
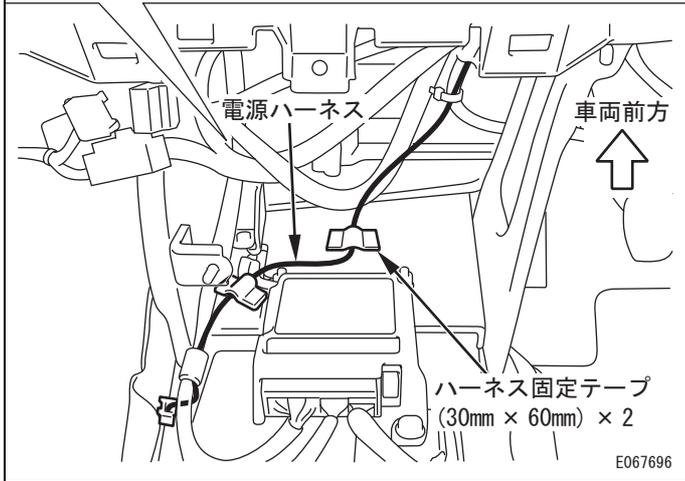
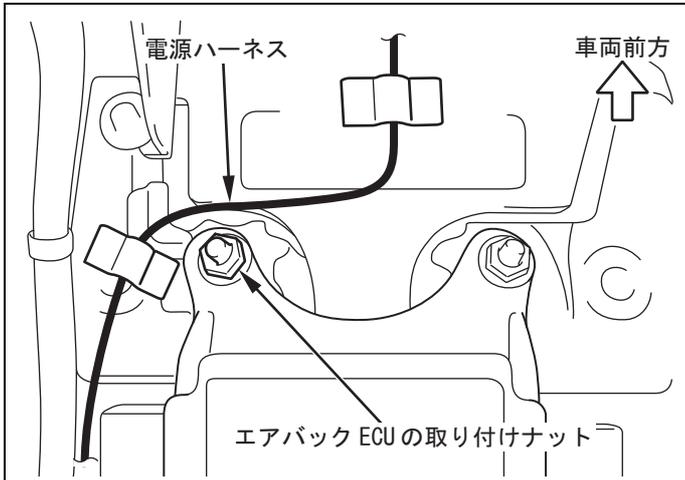


- (2) センタートンネル上面の段差を基準に、電源ハーネスの白色 5P コネクタ先端から 80mm の長さを確保した状態にしてセンタートンネル上面の車両ハーネスにハーネス固定テープで固定する。

👉 アドバイス

電源ハーネスの白色 5P コネクタは車両ハーネスの下側に通してください。





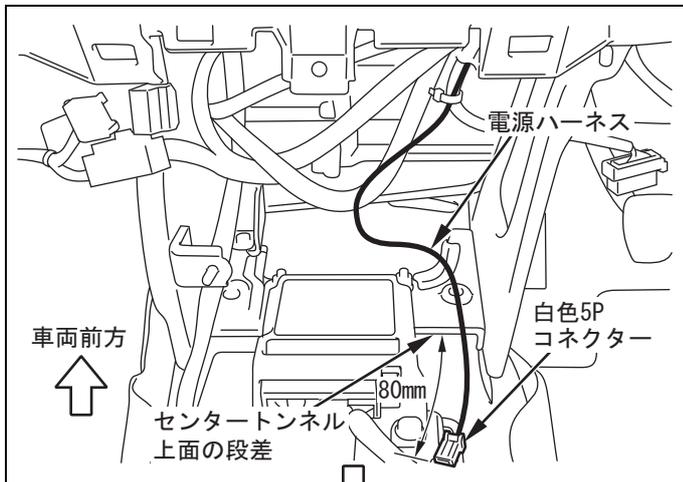
(3) 電源ハーネスをハーネス固定テープでセンタートンネル上面に固定する。

注意

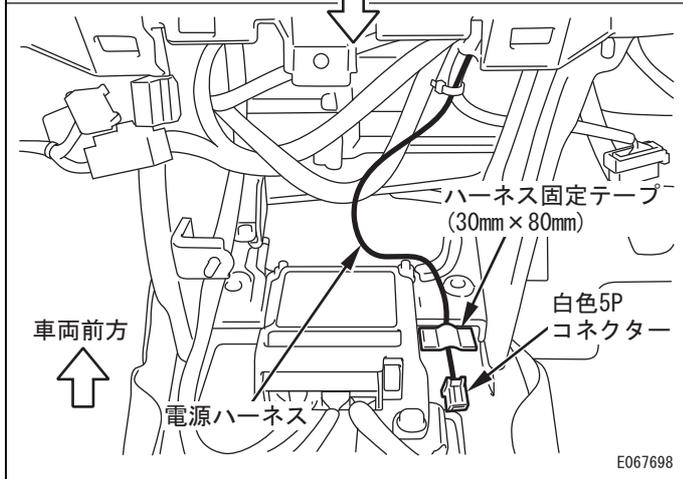
電源ハーネスをセンタートンネル上面に固定する際、エアバック ECU の取り付けナットと干渉しないように固定してください。

■ 除く、スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

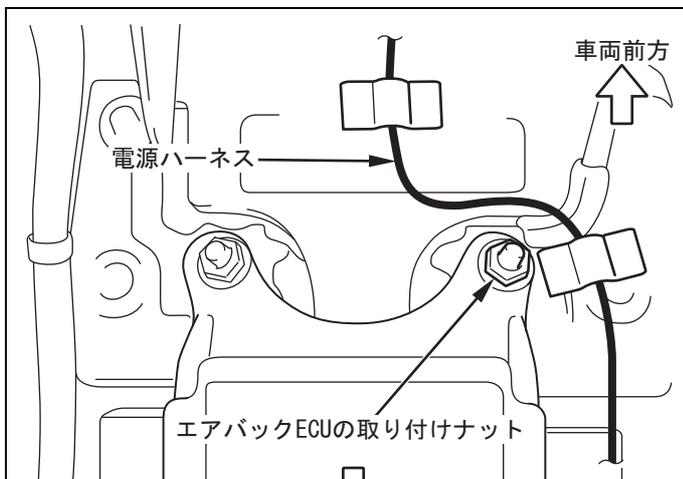
(1) センタートンネル上面のエッジ部に保護シート (30mm x 50mm) を貼る。



(2) センタートンネル上面の段差を基準に電源ハーネスの白色 5P コネクタ先端から 80mm の長さを確保した状態にしてセンタートンネル上面にハーネス固定テープで固定する。



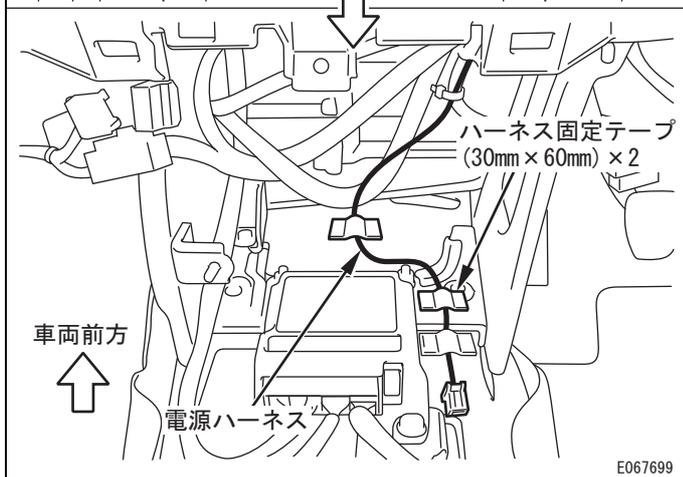
E067698



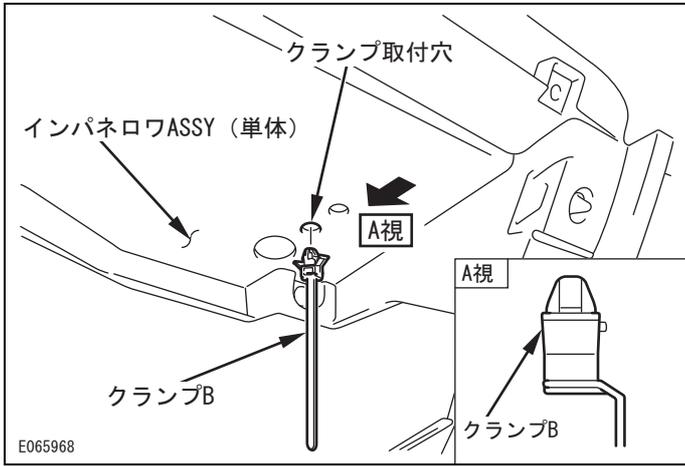
(3) 電源ハーネスをハーネス固定テープでセンタートンネル上面に固定する。

注意

電源ハーネスをセンタートンネル上面に固定する際、エアバック ECU の取り付けナットと干渉しないように固定してください。



E067699

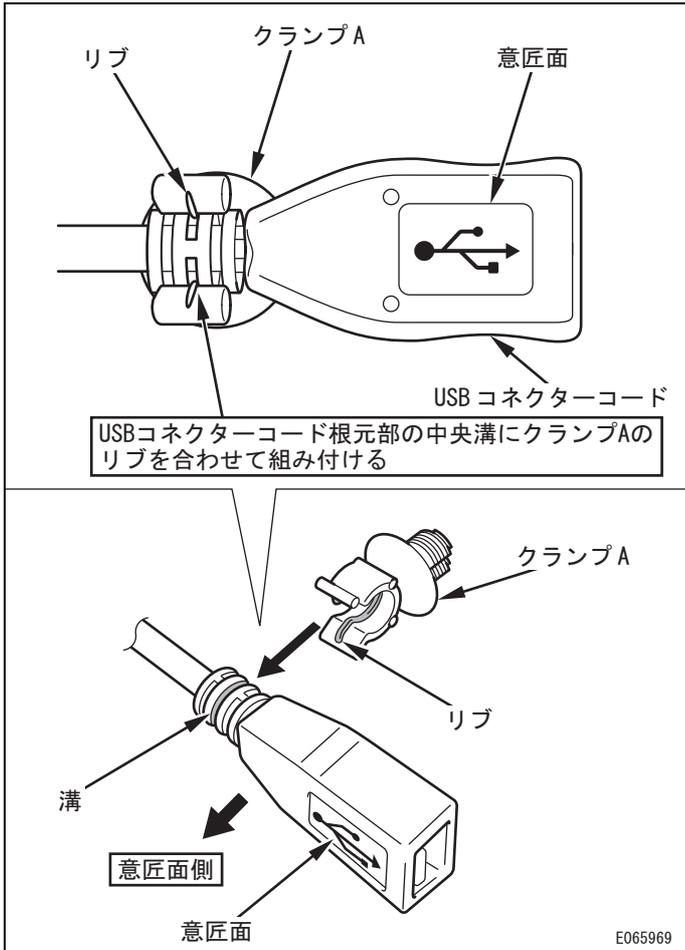


9. USB コネクターコードの取り付け

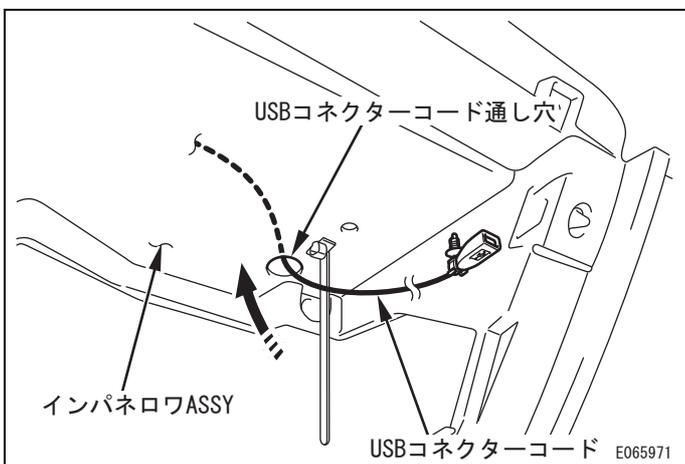
- (1) 取りはずしたインパネロワ ASSY 内上面のクランプ取付穴にクランプ B を取り付ける。

注意

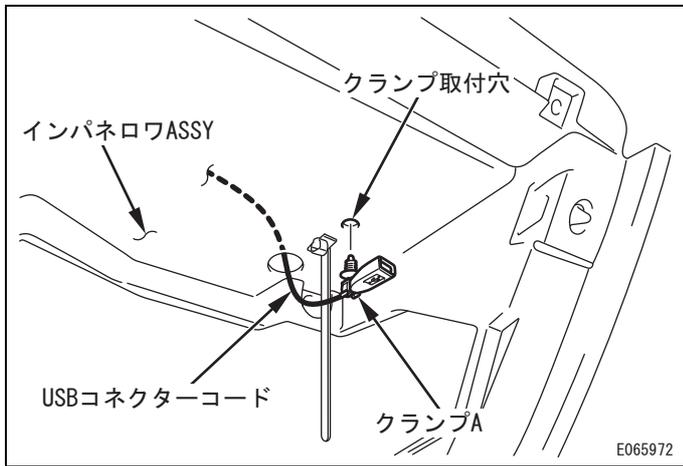
クランプ取付穴にクランプ B を取り付ける際は、取り付け不良がないようにしっかりと奥まで差し込んでください。



- (2) 図を参照して、USB コネクターコードの根元部にクランプ A を取り付ける。



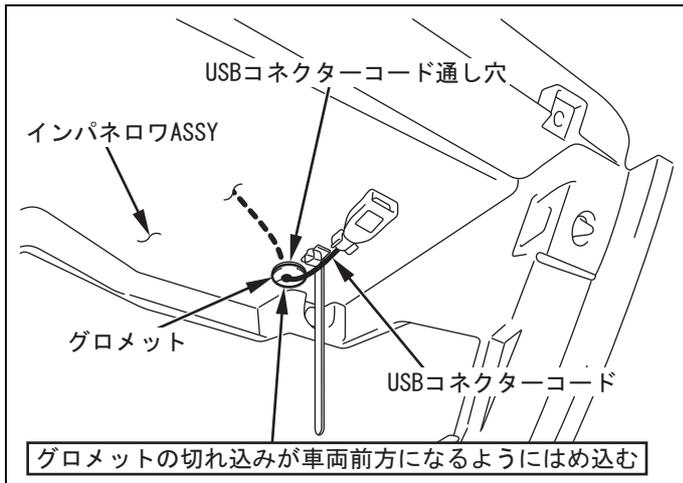
- (3) インパネロワ ASSY 内上面の USB コネクターコード通し穴に USB コネクターコードを通す。



(4) インパネロワ ASSY 内上面のクランプ取付穴にクランプ A を取り付ける。

注意

クランプ取付穴にクランプ A を取り付ける際は、取り付け不良がないようにしっかりと奥まで差し込んでください。



(5) グロメットを USB コネクターコードに通し、USB コネクターコード通し穴にはめ込む。

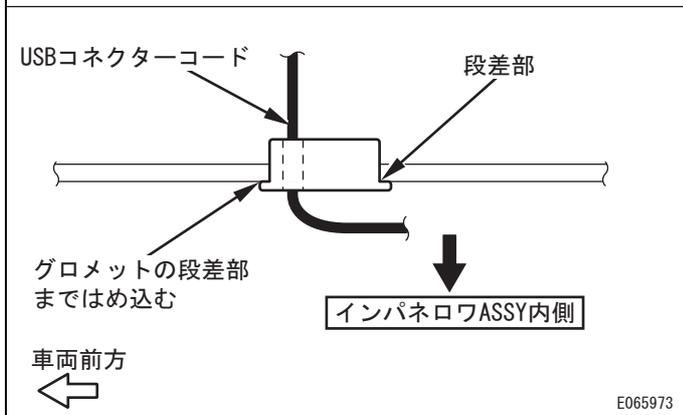
注意

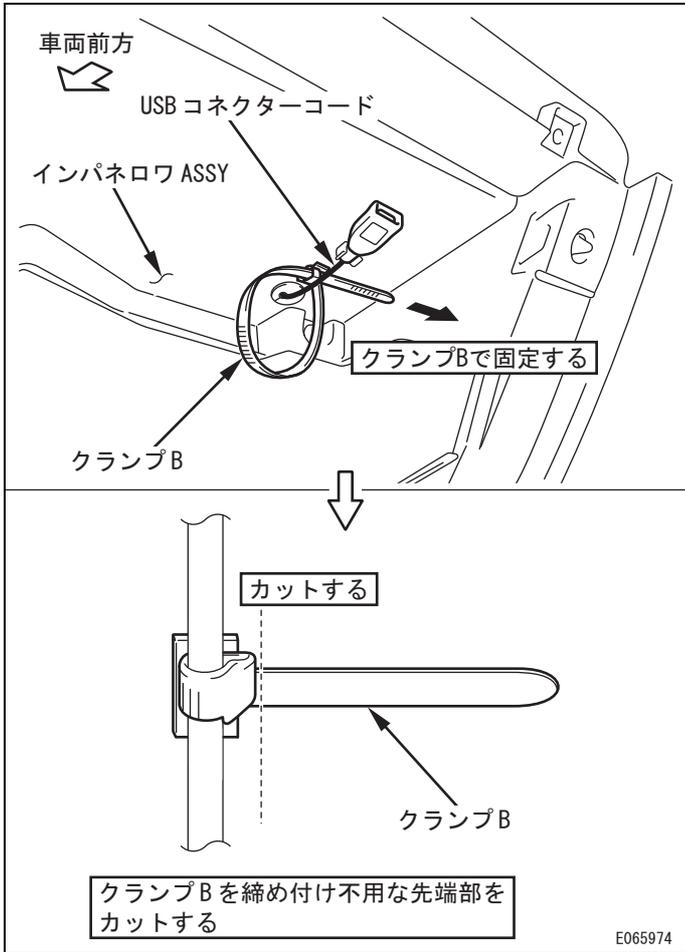
グロメットをはめ込む際は、グロメットの段差部までしっかりとめ込んでください。また、USB コネクターコードが突っ張らないように注意してください。

アドバイス

グロメットの切れ込みが車両前側になるようにグロメットをはめ込んでください。

USBコネクターコード通し穴断面図





(6) USB コネクターコードをクランプ B で固定する。

アドバイス

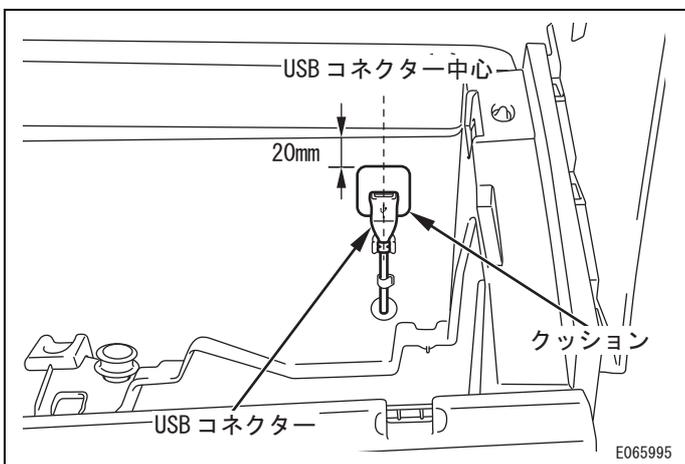
USB コネクターコードをクランプ B で固定した後、クランプ B の不用な先端部分をカットしてください。

	アースプレート(構成部品: No. 6)	クッション(構成部品: No. 15)
表面	GPS アンテナ取り付け用 アースプレート 45mm 45mm	USB コネクター異音防止用 クッション 40mm 40mm
裏面	両面テープのハクリ紙: 「白色」	両面テープのハクリ紙: 「SEKISUI #5782」の印字

E067617

アドバイス

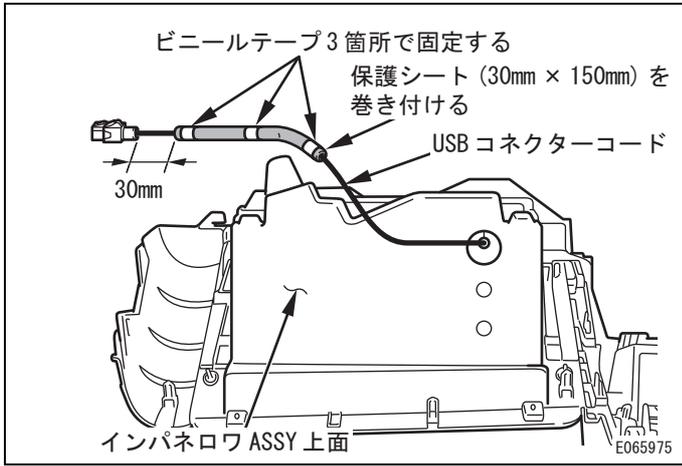
- ・クッションを取り付ける際、構成部品 No. 6 のアースプレートと間違えないでください。
- ・左図を参照して、クッションとアースプレートを判別してください。



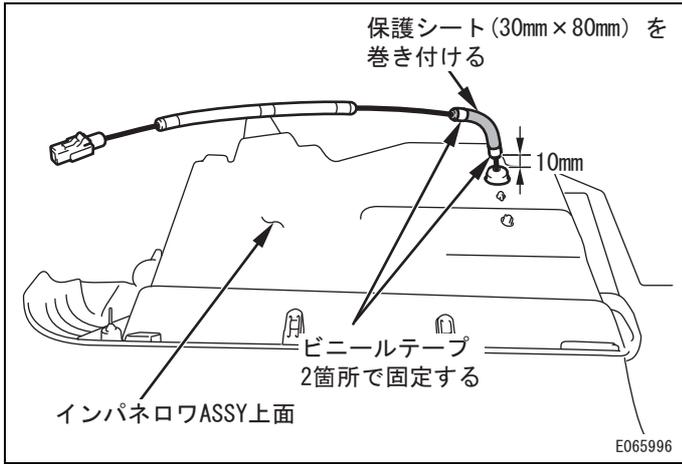
(7) 図を参照して、クッションをインパネロワ ASSY 内上面に貼り付ける。

アドバイス

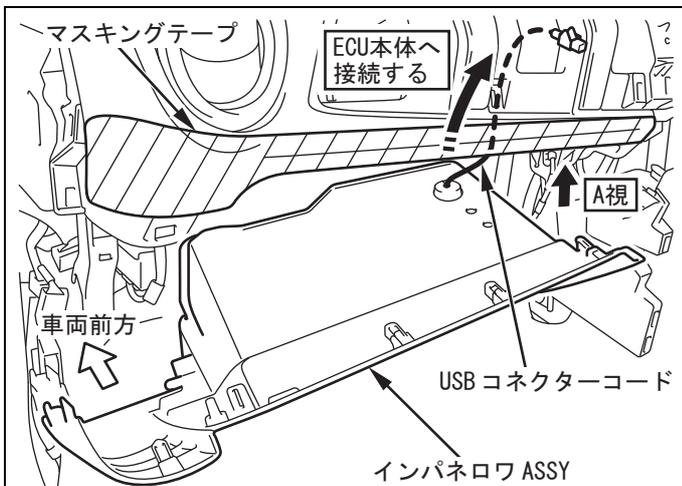
貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。



- (8) USB コネクタコードに保護シート (30mm × 150mm) を図の寸法位置に巻き付ける。
- (9) 保護シートを巻いた箇所にビニールテープを上から巻き付ける。



- (10) USB コネクタコードに保護シート (30mm × 80mm) を図の寸法位置に巻き付ける。
- (11) 保護シートを巻いた箇所にビニールテープを上から巻き付ける。



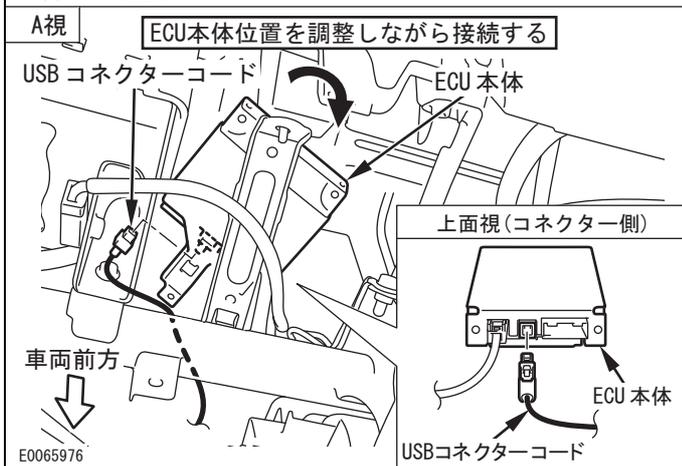
- (12) 図を参照して、インパネ正面にマスキングテープを貼る。
- (13) インパネロワ ASSY を車室内へ戻し、USB コネクタコードを ECU 本体に接続する。

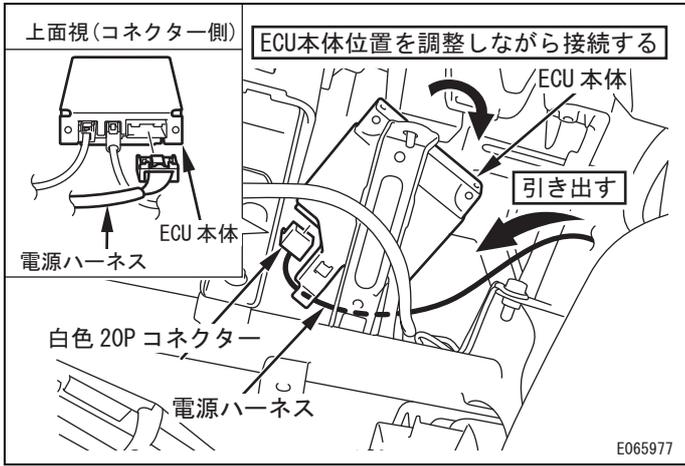
注意

USB コネクタコードのコネクタが確実にハマっていることを確認してください。

アドバイス

USB コネクタコードのコネクタが接続しにくい場合は、仮置きしている ECU 本体の位置を調節しながら接続してください。





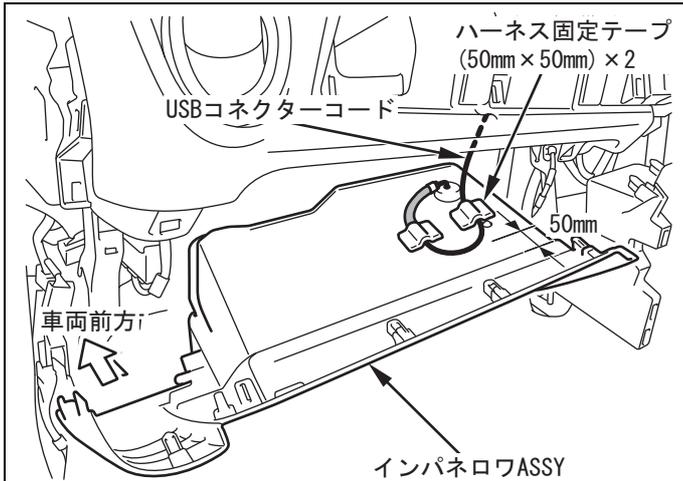
- (14) 170mm 取り出しておいた、電源ハーネスの白色 20P コネクタを引っ張り出し、ECU 本体に接続する。

注意

電源ハーネスの白色 20P コネクタが確実にハマっていることを確認してください。

アドバイス

電源ハーネスの白色 20P コネクタが接続しにくい場合は、仮置きしている ECU 本体の位置を調節しながら接続してください。

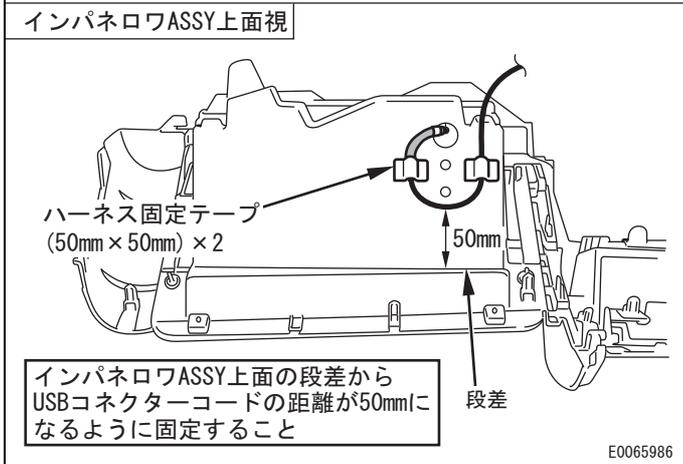


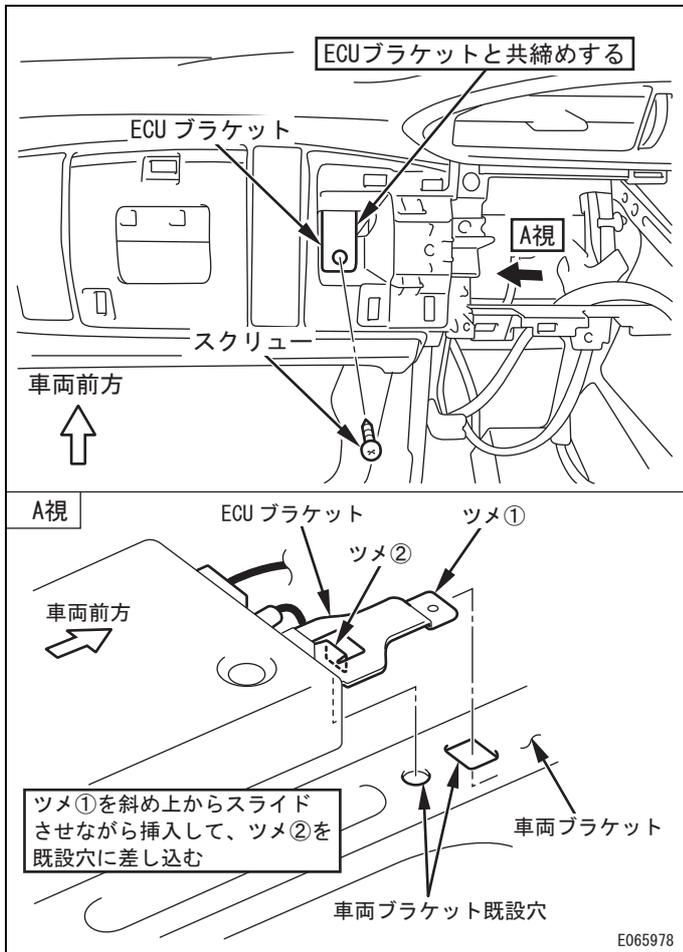
- (15) USB コネクタコードをハーネス固定テープでインパネロワ ASSY 上面に固定する。

アドバイス

USB コネクタコードを固定する際は、インパネロワ ASSY 上面の段差から USB コネクタコードの距離が 50mm になるように固定してください。

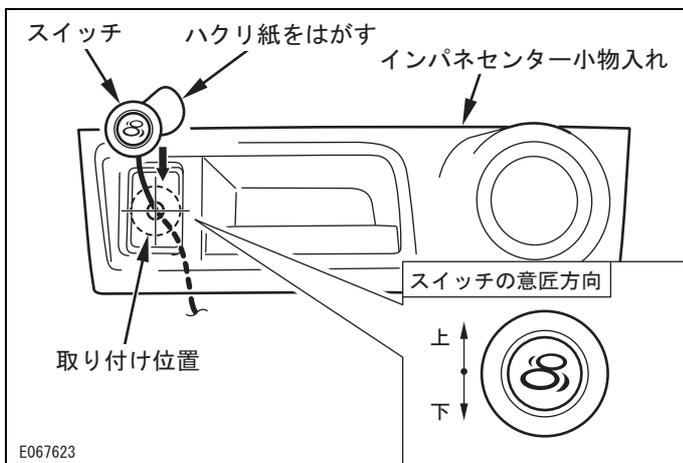
- (16) インパネロワ ASSY を車両に復元する。





10. ECU 本体の取り付け

- (1) 取りはずしておいた、インパネ固定スクリューを使用して ECU 本体を車両に取り付ける。



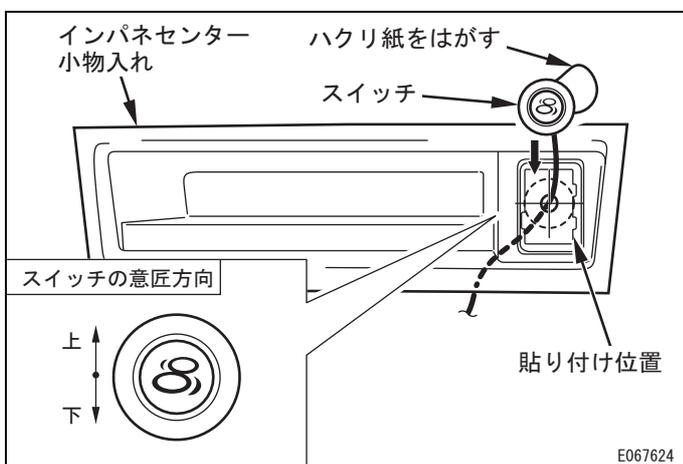
11. スイッチコードの取り付け

■ スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

- (1) インパネセンター小物入れのスイッチコード通し穴にスイッチコードを通す。
- (2) スイッチ裏面の両面テープのハクリ紙をはがし、スイッチをスイッチパネル正面に取り付ける。

👉 アドバイス

- ・スイッチの中心がスイッチコード通し穴の中心になるように取り付けてください。
- ・スイッチの取り付け上下方向については、左図のスイッチの意匠方向を参照してください。

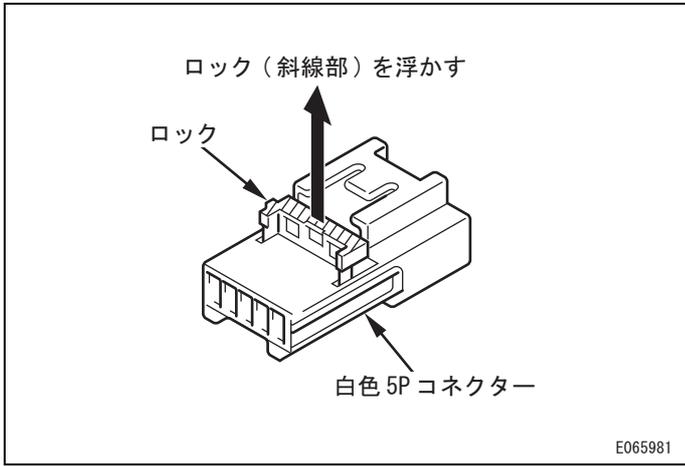


■ 除く、スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

- (1) インパネセンター小物入れのスイッチコード通し穴にスイッチコードを通す。
- (2) スイッチ裏面の両面テープのハクリ紙をはがし、スイッチをスイッチパネル正面に取り付ける。

👉 アドバイス

- ・スイッチの中心がスイッチコード通し穴の中心になるように取り付けてください。
- ・スイッチの取り付け上下方向については、左図のスイッチの意匠方向を参照してください。

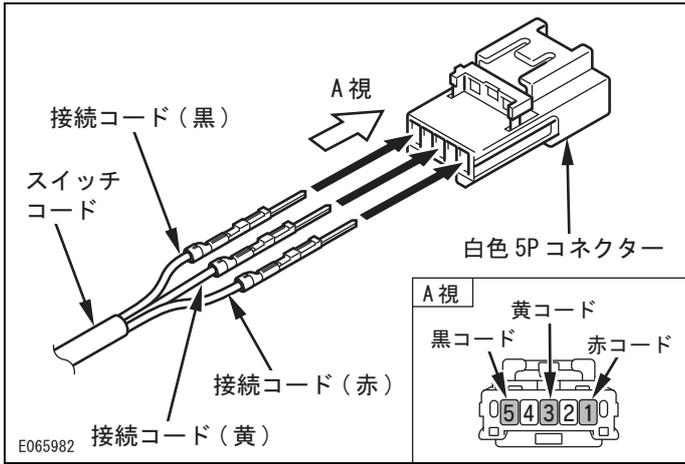


■ 共通

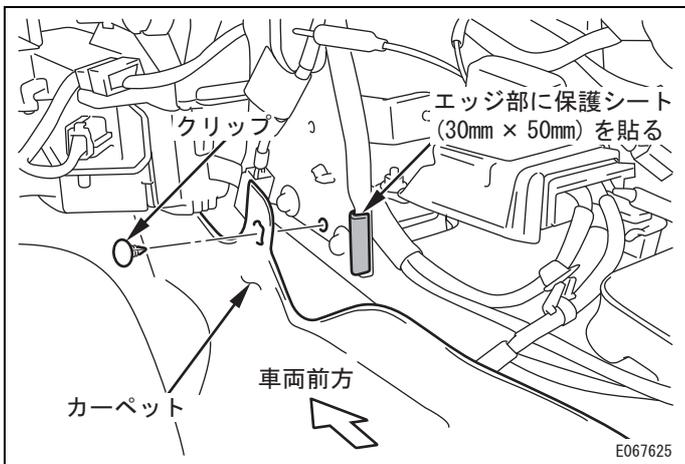
- (1) キット内の白色 5P コネクターのロックを浮かす。

注意

ロックを浮かす際、破損しないように注意してください。スイッチが正常に作動しないおそれがあります。



- (2) スイッチケーブルの接続コード (赤) を白色 5P コネクターの 1 番ピンに差し込む。
- (3) スイッチケーブルの接続コード (黄) を白色 5P コネクターの 3 番ピンに差し込む。
- (4) スイッチケーブルの接続コード (黒) を白色 5P コネクターの 5 番ピンに差し込む。
- (5) 白色 5P コネクターのロックを戻す。



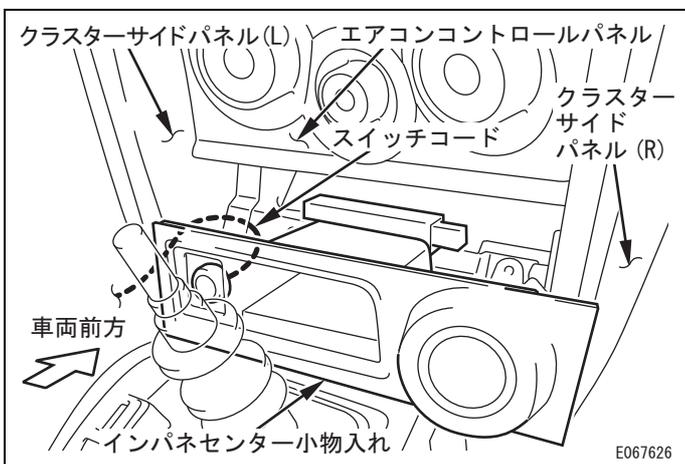
■ スマートエントリー & スタートシステム装着車の場合

- (1) センタートンネル左側のカーペットのクリップをはずしてカーペットをめくる。

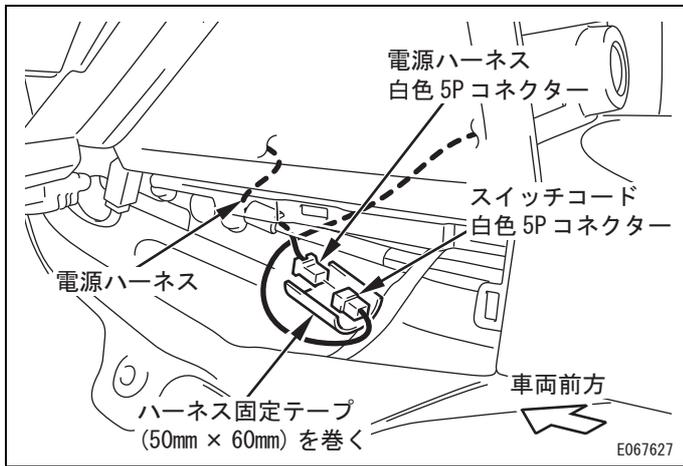
注意

カーペットをめくる際、カーペットを折り曲げないでください。シワがつくおそれがあります。

- (2) 左センターブレースのエッジ部に保護シート (30mm x 50mm) を貼る。



- (3) エアコンコントロールパネルを車両に復元する。
- (4) クラスタースイドパネル (L)、(R) を車両に復元する。
- (5) センターコンソールを車両に復元する。
- (6) インパネセンター小物入れを車室内に戻し、スイッチコードをセンタートンネル左側面へ通す。
- (7) インパネセンター小物入れを車両に復元する。

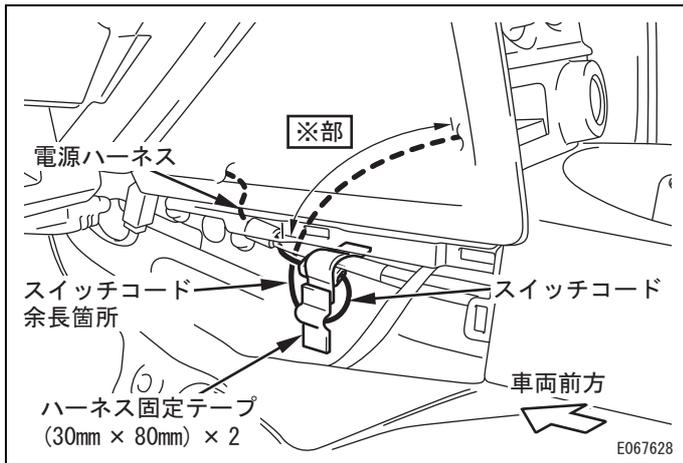


- (8) スイッチコードをセンタートンネル左側面へ引き出し、スイッチコードの白色 5P コネクタと電源ハーネスの白色 5P コネクタを接続する。

注意

白色 5P コネクタが確実にハマっていることを確認してください。

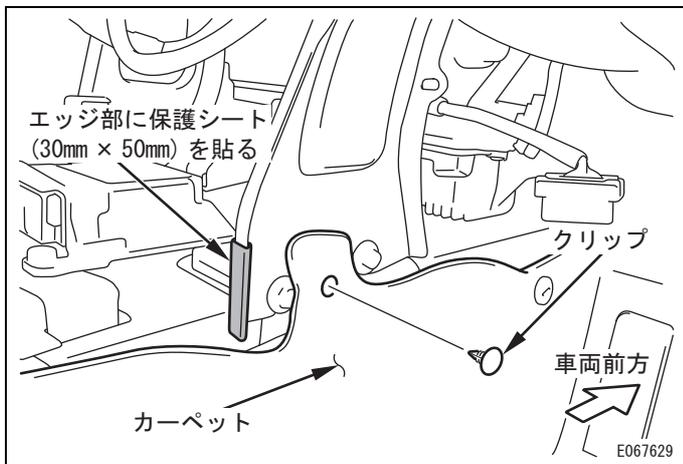
- (9) 接続したコネクタに異音防止のため、ハーネス固定テープを巻く。



- (10) スイッチコードの余長分をハーネス固定テープで車両ハーネスおよびセンタートンネル左側面に固定する。

注意

図中※部範囲のスイッチコードにたるみがないことを確認してください。



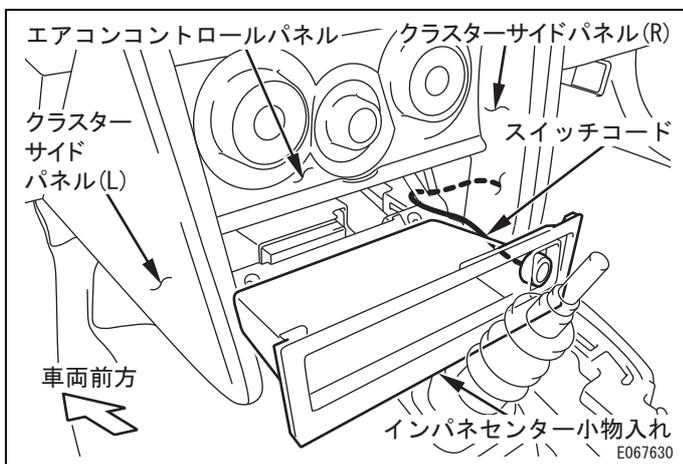
■ 除く、スマートエントリー&スタートシステム装着車の場合

- (1) センタートンネル右側のカーペットのクリップをはずしてカーペットをめくる。

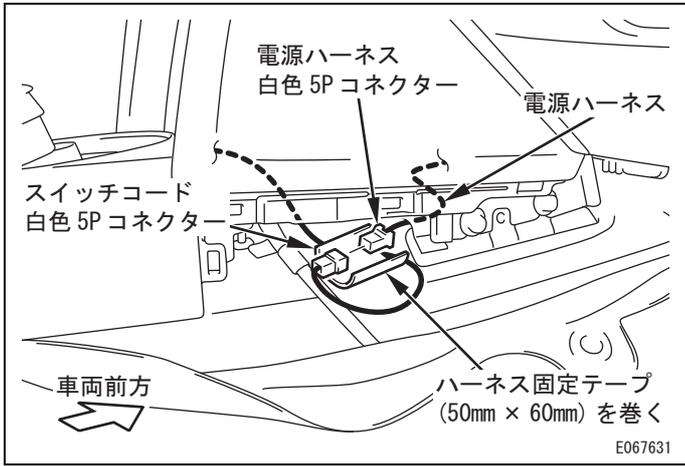
注意

カーペットをめくる際、カーペットを折り曲げないでください。シワがつくおそれがあります。

- (2) 右センターブレースのエッジ部に保護シート (30mm x 50mm) を貼る。



- (3) エアコンコントロールパネルを車両に復元する。
 (4) クラスタースイドパネル (L)、(R) を車両に復元する。
 (5) センターコンソールを車両に復元する。
 (6) インパネセンター小物入れを車室内に戻し、スイッチコードをセンタートンネル右側面へ通す。
 (7) インパネセンター小物入れを車両に復元する。

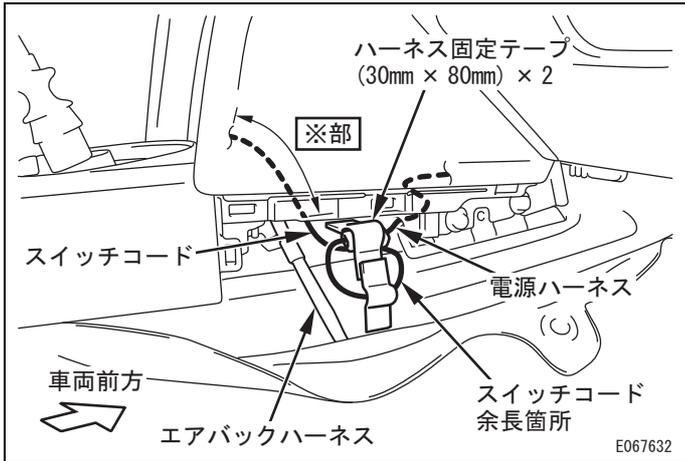


- (8) スイッチコードをセンタートンネル右側面へ引き出し、スイッチコードの白色 5P コネクタと電源ハーネスの白色 5P コネクタを接続する。

注意

白色 5P コネクタが確実にハマっていることを確認してください。

- (9) 接続したコネクタに異音防止のため、ハーネス固定テープを巻く。



- (10) スイッチコードの余長分をハーネス固定テープでセンタートンネル右側面に固定する。

注意

- ・ 図中※部範囲のスイッチコードにたるみがないことを確認してください。
- ・ スイッチコードを余長処理する際、エアバックハーネスには固定しないでください。

取り付け完了後の点検

1. 取り付けの確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
- (2) 特に車両ハーネス、スポーツドライブロガーの電源ハーネスなど各コードを無理に押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検する。またクランプおよびバンドクランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認する。

復元作業

取りはずした車両部品を元通り復元する。特にトリムなどの内装材は車両の機能に悪影響をあたえないよう、確実にとりつける。また、復元する際にはワイヤーの噛み込み、ボルト・ビス等の締め忘れがないように注意する。

最終確認

1. ハーネス類の噛み込み、車両部品の取り付けに異常がないか確認してください。
2. 車両機能（特に電気系）に異常がないか確認してください。

■ バッテリー復元時の注意事項

注意

バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

作動確認

作動確認を実施する上で、USB メモリーおよびパソコンを事前に準備してください。

■ USB メモリーの仕様と推奨 USB メモリー

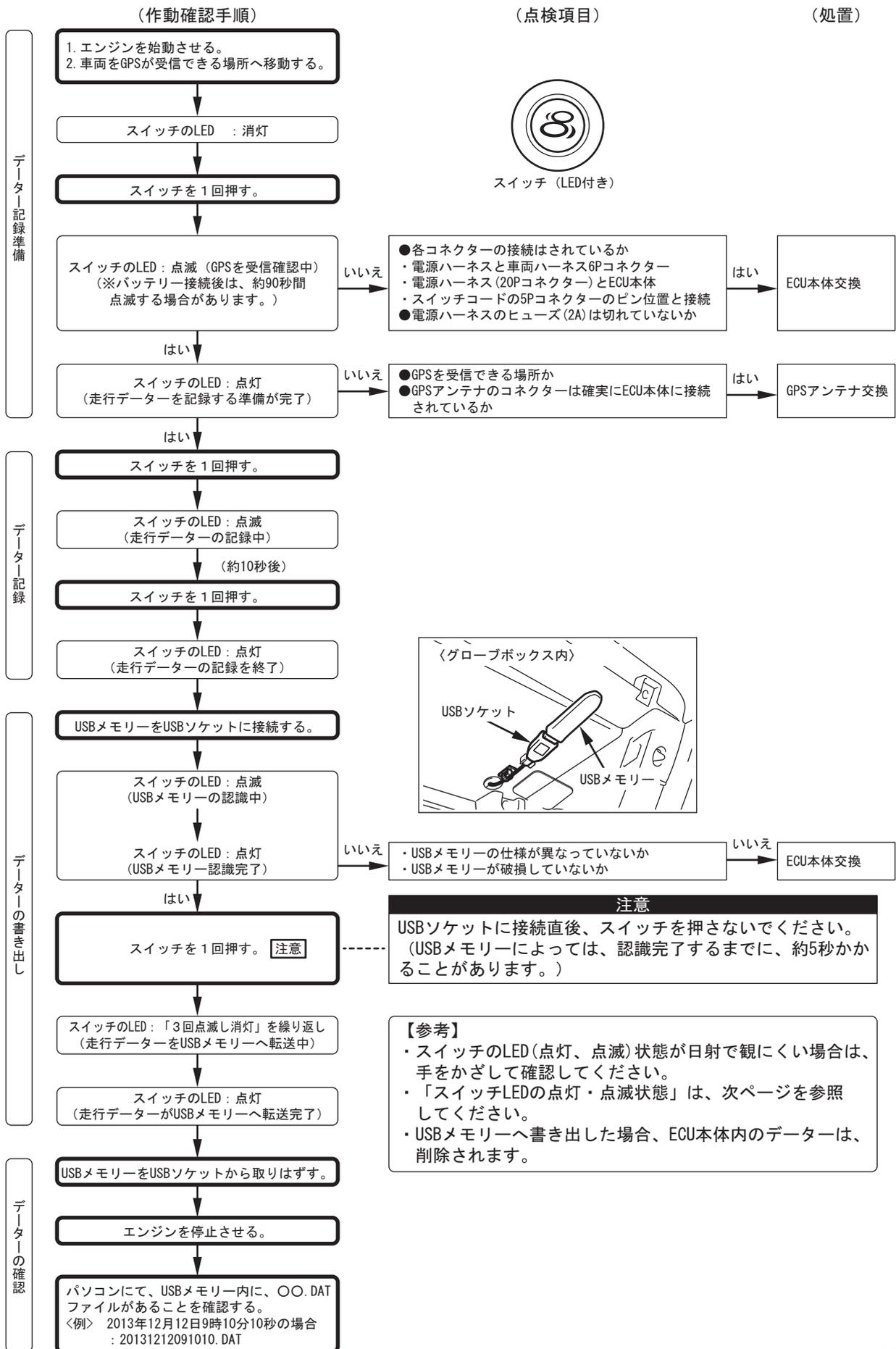
- USB メモリーの仕様

クラス	マスタトレージクラス
ファイルシステム	FAT32
コネクタ端子	USB A 端子
規格	USB2.0 (フルスピード)

- 推奨 USB メモリー

メーカー名	型名	容量
BUFFALO	RUF3-K16GA	16GB
Silicon Power	Marvel M01 SP032GBUF3M01V1B	32GB
Transcend	JetFlash 730 TS32GJF	32GB

■ 作動確認要領



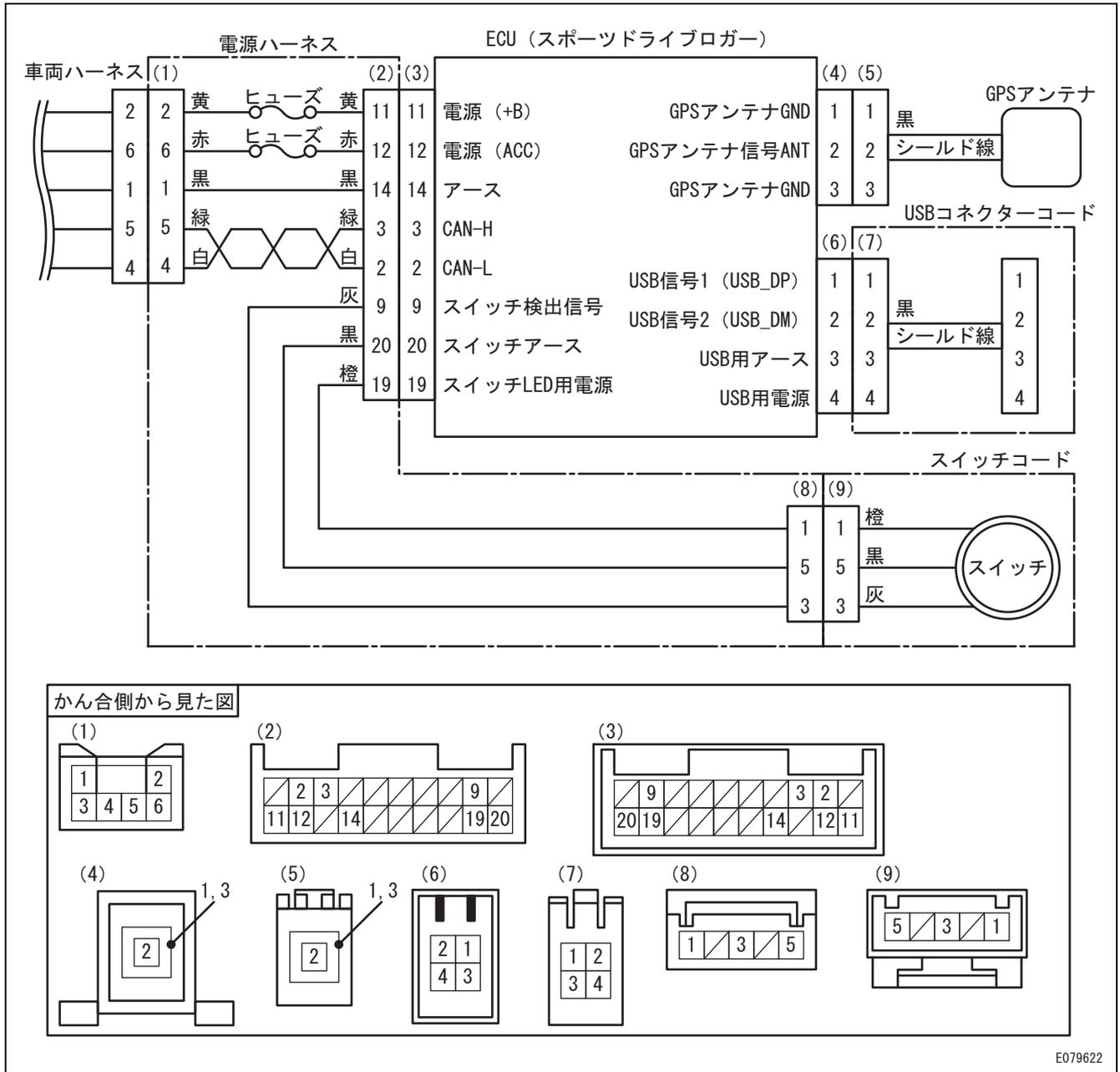
■スイッチLEDの点灯・点滅状態

本体の状態		LEDの状態	LEDの点灯イメージ
USBメモリーを接続していないとき	USBメモリーを接続しているとき		
GPSの確認中	USBメモリーの認識中	0.5秒間隔で点滅	
<ul style="list-style-type: none"> 走行データを記録する準備が完了 走行データの記録を終了 	<ul style="list-style-type: none"> 走行データをUSBメモリーに転送する準備が完了 USBメモリー認識完了 走行データがUSBメモリーへ転送完了 	点灯	
走行データの記録中	-	0.25秒間隔で点滅	
-	走行データをUSBメモリーに転送中	0.25秒間隔で3回点滅して1.25秒消灯	
異常発生※		0.12秒点灯して1.88秒消灯	

※異常発生時は、要因と処置を確認してください。

状態	考えられる要因	処置
走行データ記録中	ECU本体メモリーの空き容量がなくなった	走行データをUSBメモリーに転送してください
走行データ転送中	USBメモリーが認識できなかった (LEDが0.5秒間隔で点滅したまま5分が経過した)	<ul style="list-style-type: none"> USBメモリーの仕様を確認してください USBメモリーが破損していないか確認してください
	USBメモリーの空き容量がなくなった	USBメモリーのファイルをパソコンやゲーム機に保存し、USBメモリーから削除してください
	USBメモリー内に転送が中断されたファイルがある	転送が中断されたファイルをUSBメモリーから削除してください
いつでも	ECU本体メモリーが空の状態USBメモリーへの転送を開始した	<ul style="list-style-type: none"> 走行データをUSBメモリーに転送済みでないかを確認してください 走行データを記録してください
いつでも	上記以外の異常を検出した	ECU本体の交換

配線



E079622

仕様 (ECU 本体)

仕様	
定格電圧	DC 14.4 V
使用電圧範囲	10.5 V ~ 16 V
使用電力	3 W
本体メモリーのデータ保存時間	360 時間
使用温度範囲	- 30 °C ~ 65 °C
保存温度範囲	- 40 °C ~ 85 °C
本体外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	88 mm × 85.3 mm × 30 mm
質量	175 g

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

【MEMO】

取り付け店殿へのお願い

- ・必ずお客様に操作要領をご説明ください。
- ・別冊の「取扱書」は必ずお客様にお渡しください。

・車両、製品の仕様などの変更により本書の内容と一致しない場合がありますのでご了承ください。

編集発行 株式会社デンソー サービス部
発行年月 2014年 4月